

一般社団法人日本育種学会 第142回講演会プログラム  
2022年秋季 帯広畜産大学

9月17日 (土)	午後	代議員会 13:30~17:30 (オンライン)
--------------	----	--------------------------

9月23日 (金・祝)	午前	受付8:30開始(総合研究棟 I 号館1階エントランス)					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		講義棟1階 大講義室	講義棟1階 5番教室	講義棟1階 4番教室	講義棟2階 25番教室	講義棟2階 23番教室	講義棟3階 35番教室
		ゲノム解析・ ゲノム育種 101-110 9:00-11:30	育種法・ 育種技術 201-210 9:00-11:30	抵抗性・耐性 301-310 9:00-11:30	ゲノム解析・ ゲノム育種 401-410 9:00-11:30	品種育成・ 遺伝資源 501-510 9:00-11:30	発生・生理 601-610 9:00-11:30
		○ 株式会社ジーンベイ ランチョンセミナー 12:10-13:00 (第1会場 講義棟1階 大講義室) 「GRAS-Diを用いたソバの生態型分化に関する遺伝解析」 講演演者:竹島亮馬(農研機構・作物研) 講演演者:上村泰央(株式会社ジーンベイ)					
		第63回シンポジウム (シンポジウム・ワークショップ) 13:30-17:45					
		○ シンポジウム 13:30-17:45 第1会場 講義棟1階 大講義室 S01 ゲノムと新技術により輝きを増す遺伝資源と育種学の未来 主任:佐藤豊・草場信					
		○ ワークショップ 13:30-17:45					
		W01 麦学オンサイトセミナー: 研究成果をどう育種に活かすのか? 主任:佐久間俊・久野裕					
		W02 新技術バレイショ育種ワークショップ 主任:實友玲奈					
		W03 いいね! やせいいね! 主任:石川亮・山形悦透					
		W04 農研機構における育種情報インフラの整備と活用事例 主任:石本政男・堀清純					
		W05 スマート育種ツールの利用に関するワークショップ 主任:杉本和彦・米丸純一					
		W06 遺伝資源の利活用 主任:柴田静香・江花薫子					
		W07 若手研究者による農学的興味を広げ合い第2回~育種における植物フェノタイプング技術の応用~ (育種学会若手の会) 主任:徳山芳樹					
		W08 従来育種からゲノム編集を考える 主任:吉田均・津田麻衣					
		＜ワークショップ タイムテーブル＞					
			第2会場	第3会場	第4会場	第6会場	第7会場
		会場	講義棟1階 5番教室	講義棟1階 4番教室	講義棟2階 25番教室	講義棟3階 35番教室	講義棟2階 CALL教室
		時間	13:30-15:30	13:30-14:15	13:30-16:30	13:30-15:30	13:30-16:45
			W01	W06	W04	W03	W05
			15:45-17:45	14:15-16:45	16:30-17:15	15:30-17:15	
			W02	W08		W07	

9月24日 (土)	午前	受付8:30開始(総合研究棟 I 号館1階エントランス)					
		ポスター発表 9:00-11:00(かしわプラザ) 奇数番号 9:00-10:00 偶数番号 10:00-11:00					
		○ 男女共同参画推進委員会 特別企画 ランチタイムセミナー 12:00-13:00 (第1会場 講義棟1階 大講義室) 後援:男女共同参画学協会連絡会 テーマ: 「ハラスメントのない良好な研究環境をつくるために ~学会のできるごと」 話題提供者:御輿 久美子 (特定非営利活動法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク(NAAHナア))					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		講義棟1階 大講義室	講義棟1階 5番教室	講義棟1階 4番教室	講義棟2階 25番教室	講義棟2階 23番教室	講義棟3階 35番教室
		ゲノム解析・ ゲノム育種 111-118 13:30-15:30	育種法・ 育種技術 211-224 13:30-17:00	抵抗性・耐性 311-313 13:30-14:15	遺伝子機能 411-422 13:30-16:30	品種育成・ 遺伝資源 511-518 13:30-15:30	発生・生理 611-623 13:30-16:45
		増殖・生殖 314-323 14:15-16:45		収量・品質 423-425 16:30-17:15			
		オミクス・ データベース 119-125 15:30-17:15					

9月25日 (日)	午後	市民公開シンポジウム 13:00-17:00 (12:30開場、会場:とがちプラザ)
--------------	----	--

9月23日(金)午前 口頭発表プログラム

9月23日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 田中剛 (農研機構・分析研)	◆座長 内藤健 (農研機構・遺伝資源研究セ)	◆座長 塩野克宏 (福井県大・院・生物資源)
9:00	101 野生バレイシヨ <i>Solanum verrucosum</i> の新規ゲノム構築 ☆保坂 碧1,2, 實友 玲奈3, 保坂 和良3 (1. 日本バイオデータ, 2. 横浜市立大・木原生物学研究所, 3. 帯広畜産大・バレイシヨ遺伝資源開発学研究室)	201 北海道におけるダイズ循環選抜育種法開発に向けた取り組み ○山口直矢1, 五十嵐 秀成2, 相馬 ちひろ1, 加賀 秋人3 (1. 道総研・中央農試, 2. 道総研・十勝農試, 3. 農研機構・作物研究部門)	301 日本型水稲品種「さがびより」の遺伝的背景をもつトピロウカ抵抗性遺伝子に関する集積系統の育成と評価 ☆Saw Bo Day Shar1, Dinh Cuong Nguyen2, 鄭 紹輝2, 藤田 大輔2 (1. 鹿大院・連農, 2. 佐賀大・農)
9:15	102 頑健、多産、多収遺伝子を付与したコシヒカリの同質遺伝子型品種群 ○富田 因則, 竹谷 友希, 森 寛之 (静岡大・グリーン科学技術研究所)	202 Cowpea speed breeding using regulated growth chamber conditions and seeds of oven-dried immature pods potentially accommodates eight generations per year ☆ Orliong Ukpong Edet, Takayoshii Ishii (Arid Land Research Center, Tottori University)	302 <i>Oryza glaberrima</i> 由来のトピロウカ抵抗性遺伝子の推定と評価 ☆馬場 海希1, 山形 悦透2, 安井 秀2, 鄭 紹輝3, 藤田 大輔3 (1. 佐賀大・院農, 2. 九大・院農, 3. 佐賀大・農)
9:30	103 メロンの全ゲノム解析により明らかになった葉緑体ゲノム(母系)の多様性と系統進化 ☆十河 奈々1, 大熊 眞歩1, Odirichi Nnennaya IMOHI, 長井 朋美1, 清古 貴2, 武藤 千秋2, 内藤 健2, 門田 有希1, 杉山 充啓3, 嶋田 玄太郎4, 田中 克典5, 西田 英隆1, 川頭 洋一3, 友岡 憲彦2, 加藤 謙司1 (1. 岡山大・院環境生命, 2. 農研機構・遺伝資源研究センター, 3. 農研機構・野菜花き研究部門, 4. ミュンヘン工科大, 5. 弘前大・農生命)	203 Genetic architecture of heat tolerance in <i>Solanum lycopersicum</i> : identifying QTL of reproductive traits under heat stress using a MAGIC population ☆ Ya-Ping Lin1, Yun-Che Hsu1, Lung-Hsin Hsu2,3, Hamid Khazaei1, Jo-Yi Yen1, Chen-Yu Lin1, Ken Hoshikawa1,4, Roland Schafleitner1, Peter Hanson1 (1. World Vegetable Center, 2. Tainan District Agricultural Research and Extension Station, 3. Taoyuan District Agricultural Research and Extension Station, 4. 国際農研)	303 インド型水稲品種 IR64 の遺伝的背景をもつトピロウカ抵抗性遺伝子の準同質遺伝子系統と集積系統の育成と評価 ☆ Md Mostofa Kamal1,3, Dinh Cuong Nguyen2, 鄭 紹輝2, 藤田 大輔2 (1. 鹿大院・連農, 2. 佐賀大・農, 3. クルナ大・農)
9:45	104 NBRP・コムギの四倍体コムギ系統のコアコレクションの作成・遺伝的多様性の再評価、高密度ジェノタイプングと集団構造解析 ☆蘇 卓1, 竹中 祥太郎2, 垣谷 美智子1, 新田 みゆき1, 那須田 周平1 (1. 京大院・農, 2. 龍谷大・農)	204 ヒストリカルデータが明らかにする農研機構で育成されたイネ品種・系統の特徴 ○米丸 淳一1, 松下 景1,2, 鐘ヶ江 弘美2, 小野木 章雄2,3 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・農情研, 3. 龍谷大・農)	304 コムギの Cd 低蓄積性に関する RNA-seq 解析 ☆瀬戸 将太1, 伴 雄介2, 水野 信之3, 加藤 啓太2, 小林 史典3, 日向 陽汰1, 半田 裕一4 (1. 京都府大・生命環境, 2. 農研機構・西農研, 3. 農研機構・作物研, 4. 京都府大・院生命環境)
	◆座長 鐘ヶ江 弘美 (農研機構・農業情報研究セ)	◆座長 風間 智彦 (九大・院・農)	◆座長 藤本 龍 (神戸大・院・農学)
10:00	105 日本のモウソウチクの由来に関する解析 ☆西山 典秀1, 松本 隆2, 篠澤 章久2,3, 井澤 毅1 (1. 東大院・農学生命科学, 2. 東京農大・バイオサイエンス学科, 3. 東京農大・生物資源ゲノム解析センター)	205 バヒアグラスにおけるリグニン生成に関わる CAD 遺伝子のゲノム編集 - ゲノム編集個体の作出とその評価 - ○榎藤 崇裕1, 綿島 彩華2, 明石 良2 (1. 宮崎大・フロンティア, 2. 宮崎大・農)	305 日本コムギ系統の圃場におけるコムギいもち病抵抗性の評価 ○半田 裕一1, 足助 聡一郎2, Krishna K. Roy3, 岸井 正浩4, Muhammad Rezaul Kabir3, 土佐 幸雄2, Pawan Kumar Singh4 (1. 京都府大・院生命環境, 2. 神戸大・院農, 3. BWMRI, Bangladesh, 4. CIMMYT)
10:15	106 マツタケのテロメア・ツー・テロメアでのゲノム解説 ○白澤 健太1, 黒河内 寛之2, 田島 直幸1, 佐藤 光彦1, 吉武 和敏2, 浅川 修一2, 磯部 祥子1 (1. かずさ DNA 研, 2. 東大院農生命)	206 コウシュンシバにおける形質転換系の確立とゲノム編集による常緑性新規育種素材の開発 ☆黄 婉媚1, 牛山 真理2, 谷口 華2, 平田 真里菜2, 榎藤 崇裕3, 明石 良2 (1. Grad. Sch. Agr. & Engr., Univ. Miyazaki, 2. Fac. of Agr., Univ. Miyazaki, 3. Frontier Science Research Center, Univ. Miyazaki)	306 NBRP トマト変異体プールから探索する食害防御トライコーム形成関連遺伝子 ○杉本 貢一, 藤森 陽子, 江面 浩 (筑波大・T-PIRC)
10:30	107 <i>Vigna luteola</i> の特異な耐塩性機構を支配する遺伝子の探索 ☆壹岐 友里恵1, 伊藤 広輔1, Fanmiao Wang2, 若竹 崇雅2, 内藤 健2 (1. 東大・院新領域, 2. 農研機構・遺伝資源研究センター)	207 シバ属における 3D モデルから抽出した葉色情報と NDVI の相関 ☆ Sorawich Pongpiyaaboon1, 田中 秀典2, 橋口 拓勇3, 橋口 正嗣3, 明石 良4 (1. 宮崎大学大学院農学研究科, 2. 宮崎大学 農学部, 3. 宮崎大学地域資源創成学部, 4. 宮崎大学)	307 イネいもち病抵抗性遺伝子 <i>Pias</i> と対応する非病原力遺伝子 <i>AVR-Pias</i> の単離 ○清水 元樹1, 杉原 優2, 宮路 直実1, 阿部 陽1, 寺内 良平1,2 (1. 岩手生工研, 2. 京都大学農学研究科)
	◆座長 白澤 健太 (かずさ DNA 研)	◆座長 山口 直矢 (道総研・中央農試)	◆座長 杉本 貢一 (筑波大・T-PIRC)
10:45	108 シロイヌナズナのミトコンドリアゲノムの ATP 合成酵素関連遺伝子における標的 c から T への塩基編集 ☆周 暢1, 中里 一星1, 田村 美子1, 堤 伸浩1, 竹中 瑞樹2, 有村 慎一1 (1. 東大・院農学, 2. 京大・院理学)	208 Ethylmethane Sulfonate (EMS) によるラッカセイ ( <i>Arachis hypogaea</i> L.) 突然変異系統の効率的な作出方法の検討 ☆廣瀬 航, パチャキル バビル, 入江 憲治, 志和 地 弘信 (東京農業大学)	308 聖護院ダイコンがもつ根こぶ病との共存戦略の理解 ☆小倉 輝之, 大西 孝幸, 房 相佑 (宇都宮大学農学部)
11:00	109 機械学習による変異バリデーション法の開発と検証 ☆市田 裕之, Ni Lei, 森田 竜平, 阿部 知子 (理研・仁科センター)	209 次世代シーケンズを用いたジェノタイプングにおける比較ゲノム情報に基づく誤判定の低減法 ☆古田 智敬1, 鳥羽 大陽2, 貴島 祐治3, 山本 敏央1 (1. 岡山大・資源植物科学研究所, 2. 宮城大・食産業学, 3. 北海道大・農学研究院)	309 ダイコン萎黄病抵抗性に関する QTL の同定 ☆ Chukwuonso Ezeah1,4, 島津 樹一2, 川島 伸一2, 加治 誠3, 川邊 隆大5, 深井 英吾4, 岡崎 桂一4 (1. 新潟大・院自然科学, 2. ナント種苗 (株), 3. (株) 渡辺採種場, 4. ナイジェリア農務省, 5. 東海大学農学部)
11:15	110 ソルガムの完熟期における苞穎関連形質を制御する遺伝子座の同定 ☆牧野 葵, 石森 元幸, 山崎 清志, 藤原 徹, 岩田 洋佳, 堤 伸浩, 高梨 秀樹 (東大院・農生)	210 形質値のシミュレーションによるイネ交配後代集団のゲノミック予測手法の検証 ☆谷口 昇志1, 林 武司1, 鐘ヶ江 弘美1, 松下 景2, 矢野 昌裕1, 米丸 淳一1,2, 後藤 明俊1,2 (1. 農研機構・農業情報研究センター, 2. 農研機構・作物研究部門)	310 シロイヌナズナの耐塩性における雑種強勢の評価 ☆神矢 良樹, Hasan Mehrj, 安田 剛志, 藤本 龍 (神戸大院農学)

## 9月23日(金) 午前 口頭発表プログラム

第4会場		第5会場		第6会場		9月23日
◆座長 山田 哲也 (北海道大・院・農学院)		◆座長 佐久間 俊 (鳥取大・農学)		◆座長 吉川 貴徳 (京大・院・農)		
401	ダイコン ( <i>Raphanus sativus</i> L.) の毛茸形成遺伝子 <i>RsGL1a</i> と <i>RsGL1b</i> の CRISPR/Cas9 を用いたゲノム編集 ☆武藤 直氣, 松本 隆 (東京農業大学農学研究科)	501	不斉オオムギのジェノムワイド関連解析 ☆森田 真帆, 佐藤 和広 (岡山大・植物研)	601	イネの葉身屈曲応答に関する品種間差とストロラクトンの影響 ○梅原 三貴久 1, 2, 境 孝太郎 1, 山本 崇 1, 進藤 真登 2, 下村 謙一郎 2 (1. 東洋大・生命科学・応用生物, 2. 東洋大・院生命科学)	9:00
402	ゲノム編集生物における外来遺伝子検出法 [k-mer法] の開発 ○坂井 寛章 1, 伊藤 剛 2, 小貫 律子 3, 遠藤 真咲 4, 津田 麻衣 5, 安本 周平 6, 田部 井 豊 7 (1. 農研機構・高度分析研究センター, 2. 台湾大学, 3. 埼玉県立がんセンター, 4. 農研機構・生物機能利用研究部門, 5. 筑波大・生命環境系, 6. 大阪大・院工学研究科, 7. 東洋大・食環境科学部)	502	Interspecific variation and genome wild association analysis for heat stress tolerance adaptation in wild emmer wheat ☆ Mohammed Yousif Balla1, Yasir Serag Alnor Gorafi1,2, Nasrein Mohamed Kamal1,2, Modather Galal Abdeldaim Abdalla3, Izzat Sidahmed Ali Tahir3, Hisashi Tsujimoto2 (1. United Grad. Sch., Tottori Univ., 2. Arid Land Research Center, Tottori Univ., 3. Agricultural Research Corporation, Sudan)	602	二毛作体系における栽培環境がオオムギ栽培に与える影響 ○最相 大輔, 木代 勝元, 山地 直樹, 谷 明生 (岡山大・植物研)	9:15
403	ゲノム編集による新規なデンブリン形質を有するジャガイモ変異体の作出 ○島田 浩章 1, 竹内 亜美 1, 浅野 賢治 2, 野田 高弘 2, 草野 博彰 1, 大沼 万里子 1, 寺村 浩 1, 朝日 貴大 1, 大久保 雪乃 1, 赤津 優菜 1, 伊藤 広輔 1, 濱田 香凛 1, 保倉 明子 3 (1. 東京理科大学・生命システム, 2. 農研機構・北農研, 3. 東京電機大・応用化学)	503	日本国内のエノコログサにおけるプロラミンならびにプロラミン遺伝子ファミリーの多様性と遺伝様式 長田 貴洋 1, 沼本 穂 2, 増村 威宏 1, 永野 惇 3, 4, 安井 康夫 5, ○大 敬義 1 (1. 京都府大・院生命環境, 2. 摂南大・農, 3. 龍谷大・農, 4. 慶応大・先端生命研, 5. 京都大・院農)	603	イネにおける熱ショック誘導型クローナル解析系の構築と節間形成過程の解析 ○津田 勝利 (国立遺伝学研究所)	9:30
404	TALECD を用いた葉緑体ゲノム標的一塩基置換法の改良・発展の試み ☆中里 一星, 堤 伸浩, 有村 慎一 (東大院・農生)	504	新作物 (野菜) としての「アマドコロ」 ○高田 寛之 (農研機構 フェロー)	604	ソルガム遺伝資源にみられる有柄小穂の発達程度の差異を制御するメカニズム ○高梨 秀樹, 七条 光年, 山田 淳子, 石森 元幸, 岩田 洋佳, 堤 伸浩 (東大院・農生)	9:45
◆座長 荒木 悦子 (農研機構・食品研究部門)		◆座長 石井 孝佳 (鳥取大・乾燥地研究セ)		◆座長 津田 勝利 (国立遺伝学研究所)		
405	ゲノムワイド関連解析によるナスの果形を制御する遺伝子の推定 島田 和希 1, 2, ○高橋 秀和 3, 宮武 宏治 4, 櫻井 健二 1 (1. 秋田県大生物資源, 2. 岩手大院総合科学, 3. 福島大学農学, 4. 農研機構・野菜花き研究部門)	505	フォトグラメトリを利用した野生イネ草姿の三次元解析 ☆徳山 芳樹 1, 串田 菜理 2, 曳地 究 1, 貴島 祐治 3, 小出 陽平 3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学農学部, 3. 北海道大学農学研究科)	605	イネの側根根基に見られる発生パターン変調機構の解析 ☆赤星 良輔 1, 河合 翼 2, 井成 (池田) 真由子 3, 佐藤 萌子 4, 辻 寛之 4.5, 高橋 (野坂) 美鈴 6, 高橋 宏和 1, 佐藤 豊 6, 中国 幹生 1, 犬飼 義明 7 (1. 名大・院生命科学, 2. 農研機構・作物研究部門, 3. 東海学園大学・健康栄養学部, 4. 横浜市大・木原生研, 5. 名古屋大学・生物機能開発利用研究センター, 6. 遺伝研, 7. 名大・農園センター)	10:00
406	トウジンビエの遺伝的変異解析による農業形質関連遺伝子の探索 ☆神原 昂太, 津釜 大祐, 高野 哲夫 (東京大・院農学生命科学)	506	野生イネ分げつの頂端-基部軸まわりの回転運動に関する時系列三次元解析 ☆串田 菜理 1, 徳山 芳樹 2, 貴島 祐治 3, 小出 陽平 3 (1. 北海道大学農学部, 2. 北海道大学大学院農学院, 3. 北海道大学農学研究科)	606	イネの葉の発生過程に関わる新規遺伝子の機能解析 ☆味谷 雅之, 高梨 秀樹, 伊藤 純一 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	10:15
407	イネ野生種および栽培種を用いた種子貯蔵タンパク質含量に関する GWAS 解析 ☆黒川 泰暉 1, 船越 遼太 2, 木元 絵梨 1, 松宮 健太郎 1, 佐藤 豊 3, 吉川 貴徳 1 (1. 京大院・農, 2. 京大・農, 3. 国立遺伝学研究所)	507	アフリカ栽培イネ <i>Oryza glaberrima</i> における種子脱粒程度の多様性 ☆山崎 美樹 1, 前田 安紗実 1, Lim Sathya1, 石井 尊生 1, 山形 悦透 2, 小出 陽平 3, 藤田 大輔 4, 石川 亮 1 (1. 神戸大・院・農学, 2. 九大・院・農学, 3. 北大・院・農学, 4. 佐賀大・院・農学)	607	野生イネ遺伝資源を用いた穂形態の多様性の評価 ☆縣 歩美, 佐藤 豊 (国立遺伝学研究所)	10:30
◆座長 高木 宏樹 (石川県大・生物資源環境)		◆座長 田口 和憲 (農研機構・中日本農業研究セ)		◆座長 最相 大輔 (岡山大・植物研)		
408	GWAS によるダイズの粒大に關する遺伝要因の検出ならびに RIL を用いた効果の検証 ○李 鋒 1, 竹島 亮馬 1, 加藤 信 1, 矢野 亮一 2, Shenton Matthew1, 平賀 勸 1, 加賀 秋人 1, 羽鹿 牧太 1, 石本 政男 1 (1. (国研) 農研機構 作物研究部門, 2. (国研) 農研機構 高度分析研究センター)	508	ガーデンビート栽培化過程における浸透交雑の可能性について ☆早川 諒 1, 鹿保 陽平 1, 谷口 英吾 1, 松平 洋明 2, 黒田 洋輔 2, 北崎 一義 1, 久保友彦 1 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)	608	ソバの近親交配による生殖器官の弱体化とメチローム・トランスクリプトームの変動について ☆竹島 亮馬 1, 安井 康夫 2, 松井 勝弘 1 (1. 農研機構・作物研, 2. 京都大・院農)	10:45
409	イチゴにおけるゲノミックセレクションと GWAS 解析を用いた育種選抜の効果実証 ○柏谷 祐樹 1, 豊田 明奈 1, 阿部 朋孝 1, 中澤 佳子 1, 安野 彩香 1, 松島 雄大 1, 重野 貴 1, 磯部 祥子 2, 白澤 健太 2, 佐藤 光彦 2, 山本 英司 3, 飯村 一成 1, 4, 田崎 公久 1, 5 (1. 栃木県農業試験場, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 明治大学・院農学研究, 4. 現・栃木県下都賀農業振興事務所, 5. 現・栃木県経営技術課)	509	鳥取砂丘圃場におけるササゲの根域伸長に関する非破壊評価手法の確立 ○ Benjamin Ewa Ubi1, 2, 石井 孝佳 1 (1. 鳥取大学乾燥地研究センター分子育種研究室, 2. エボニ州立大学バイオテクノロジー学部)	609	ジャガイモマイクロチューバーを用いた二次成長の遺伝子発現解析 ☆張 霞, 藤野 介延, 志村 華子 (北大院・農学院)	11:00
410	栽培イチゴにおける雄性不稔性を効率的に判別可能な KASP マーカーの開発 ☆門田 日陽里 (福岡県農林業総合試験場)	510	ダイコン ( <i>Raphanus sativus</i> L.) 突然変異集団における効率的な DNA 変異検出のためのワークフローの開発 星川 陽平, Ainan Tian, 宮下 脩平, Jie Ji, 山本 雅也, ○北柴 大泰 (東北大学大学院農学研究科)	610	イネ juvenile-adult 生育相転換を制御する <i>qJA1</i> が幼苗のトランスクリプトーム変動に及ぼす影響の解析 渡部 太緒 1, 三村 真生 2, 伊藤 純一 2, ○吉川 貴徳 1 (1. 京大院農, 2. 東大院農生命科学)	11:15

9月24日(土) 午後 口頭発表プログラム

9月24日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 岡田 聡史 (名大・生物セ)	◆座長 谷口 昇志 (農研機構・農業情報研究セ)	◆座長 藤田 大輔 (佐賀大・農)
13:30	111 <i>O. sativa</i> と <i>O. glaberrima</i> の稔実4倍体雑種後代を用いた農業形質に関する遺伝解析 ☆岡 大晴1, 古田 智敬1, 柏原 志成1, 貴島 祐治2, 山本 敏央1 (1. 岡山大学・資源植物科学研究所, 2. 北海道大学・農学院)	211 LiDAR リモートセンシングを用いたカラマツの個体ベースの表現型計測手法の開発 ☆佐野 春香1, 海野 大和2, 郭 威1, 三浦 直子1, 楠 和隆2, 伊藤 寛規2, 岩田 洋佳1 (1. 東大院・農学生命科学研究科, 2. 住友林業(株))	311 野生イネ <i>Oryza glumaepatula</i> × 中台65の異種染色体部分置換系統を用いた土壌還元ストレス耐性遺伝子の探索 ○塩野 克宏1, 江尻 真斗1, 宮下 智貴1, 宇賀 優作2 (1. 福井県大・院生物資源学, 2. 農研機構・作物研)
13:45	112 水稲インディカ品種「Kasalath」が持つ高速世代促進環境下における極早生 QTL ○田中 淳一, 田中 伸裕, 谷口 洋二郎, 伊藤 博紀 (農研機構・作物研究部門)	212 イチゴ果実の先端と萼周辺における形態変動の定量評価手法の提案 ☆永松 志朗1, 下田 翼1, 林 篤司2, 七夕 高也3, 磯部 祥子3 (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 農研機構 農業ロボティクス研究センター, 3. かずさ DNA 研究所)	312 コムギ5品種を用いた圃場における耐湿性の解析コムギ5品種を用いた圃場における耐湿性の解析 ☆山田 竜寛1, 渥美 紗綾1, 荒川 みずほ2, 太田 自由2, 伊藤 晃2, 高橋 宏和1, 中国 幹生1 (1. 名大院・生命農, 2. 愛知県農試)
14:00	113 イネ染色体断片置換系統由来の集団を用いたγ-オリザノール含有量変異に関連する第1染色体領域の同定 ○荒木 悦子1, 田中 淳一2, 江花 薫子3 (1. 農研機構・食品研究部門, 2. 農研機構・作物研究部門, 3. 農研機構・遺伝資源研究センター)	213 IBS・IBDに基づくゲノム関係行列と分子血縁行列を用いた表現型予測: 国内リンゴ品種群における精度比較 ☆望月 秀斗1, 南川 舞1,2, 濱崎 甲資1, 國久 美由紀3, 森谷 茂樹3, 阿部 和幸3, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 千葉大・国際高等研究基幹, 3. 農研機構・果樹茶部門)	313 イネの低温による到穂日数の制御と感光性遺伝子の関係 ☆高島 将希1, 坂口 俊太郎1, 小出 陽平2, 藤野 賢治3, 貴島 祐治2 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学大学院農学研究院, 3. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)
14:15	114 インディカイネ IR36 の非脱粒性に関する新規遺伝子座の検証 ☆作田 幹樹, 杉山 昇平, 辻村 雄紀, Htun Than Myint, 井上千鶴, 沼口 孝司, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)	214 世界のイネコアコレクションにおけるゲノム・トランスクリプトームデータを用いた表現型予測モデルの構築と評価 ○田中 凌慧1, 矢部 志央理1, 川勝 泰二2, 田中 伸裕1, Matthew Shenton1, 宇賀 優作1 (1. 農研機構 作物研究部門, 2. 農研機構 生物機能利用研究部門)	314 <i>Oryza sativa</i> L. と <i>O. glumaepatula</i> Steud. 間の種間交雑において花粉不稔と種子不稔を引き起こす QTL <i>qSG11</i> の同定 ☆河田 倫典, 安井 秀, 山形 悦速 (九大・院・農)
	◆座長 磯部 祥子 (かずさ DNA 研)	◆座長 郭 威 (東大・院・農学生命科学)	◆座長 北崎 一義 (北海道大・院・農学院)
14:30	115 四倍体コムギ ( <i>Triticum turgidum</i> L.) の7A染色体長腕に座乗する粒数および粒重を改善する QTL の特性解析 ☆陳 甜甜, 西村 和紗, 元木 航, 長坂 京香, 中野 龍平, 中崎 鉄也 (京都大・院農学)	215 マルチオミクスデータを中間的表現型として用いてゲノミック予測の精度を向上させる ○岩田 洋佳1, Yusuke Toda1, 藤 佑志郎2, 大森 良弘1, 山崎 裕司3, 高橋 宏和4, 高梨 秀樹1, 津田 麻衣5, 鐘ヶ江 弘美1, 平井 優美2, 市橋 泰範6, 辻本 壽3, 加賀 秋人7, 中国 幹生4, 藤原 徹1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 名古屋大・院生命農学, 5. 筑波大・生命環境, 6. 理研・バイオリソース研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	315 富山県種もみクリーン原種供給センターにおける原原種・原種生産体制の構築 ○小島 洋一朗1, 村田 和俊1, 三室 元気1, 村岡 裕一2 (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 砺波農振セ)
14:45	116 MIG-seq の改良法 “degenerate oligonucleotide primer MIG-seq” の開発と作物の遺伝解析に対する応用 ☆西村 和紗1, 小堀 裕之1, 元木 航1, 山崎 彬2, 長坂 京香1, 滝澤 理仁3, 安井 康夫1, 河井 崇4, 牛島 幸一郎4, 山崎 将紀5, 齊藤 大樹6, 中野 龍平1, 中崎 鉄也1 (1. 京都大・院農学, 2. 近畿大学農学部, 3. 龍谷大学農学部, 4. 岡山大・院環境生命, 5. 新潟大・院自然科学, 6. 国際農研)	216 茶遺伝資源集団を用いた主要品質成分に関するゲノミック予測の検証 ☆石黒 雄大1, 山下 寛人2,5, 内田 知希1, 川本 純平3, 片井 秀幸3, 永野 惇4, 森田 明雄2,5, 一家 崇志2,5,6 (1. 静大・院農, 2. 静大・農, 3. 静岡県・茶研, 4. 龍谷大・農, 5. 静大・ティーサイエンス研, 6. 静大・グリーン研)	316 CW型細胞質雄性不稔性イネに対するインディカ品種 <i>Samba Mahsuri</i> 由来の新規稔性回復遺伝子のマッピング ☆稲田 裕介1, 高塚 歩1, 市田 裕之2, 島山 欽哉1 (1. 東北大・院環境適応植物工学, 2. 理研・仁科加速器科学研究センター)
15:00	117 サツマイモネコブセンチュウに対するレース横断的抵抗性 QTLs の同定と抵抗性選抜 DNA マーカーの開発 ☆栗原 未結1, 田淵 宏明2, 白澤 健太3, 磯部 祥子3, 西田 英隆1, 加藤 鎌司1, 門田 有希1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 農研機構・九沖研, 3. かずさ DNA 研)	217 未来志向のシミュレーションに基づく育種計画における交配戦略の最適化 ☆濱崎 甲資, 岩田 洋佳 (東京大・院農学生命科学)	317 エゾスナゴケの生殖器官誘導条件の検討 ○尾崎 祐介1, 高原 美規2 (1. 長岡技大・院生物機能工学専攻, 2. 長岡技大・物質生物系)
15:15	118 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性候補遺伝子で見出されたシスエレメント内の配列変異 ☆泉谷 真1, 大畑 慎一郎1, 田淵 宏明2, 西田 英隆1, 加藤 鎌司1, 門田 有希1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 農研機構・九沖研)	218 イネ NAM 集団を用いた Genomic Prediction モデルの構築および育種への応用 ☆堺 俊之1, 寺内 良平1,2, 阿部 陽2 (1. 京都大・院・農, 2. 岩手生工研)	318 ◆座長 角井 宏行 (京大・院・農) アジアイネとアフリカイネの種間雑種における免疫染色法を用いた減数分裂異常の検出 ☆石原 萌1, 國吉 大地2, 小出 陽平3, 長岐 清孝4, 貴島 祐治3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 国際農林水産業研究センター 熱帯・島嶼研究拠点, 3. 北海道大学大学院農学研究院, 4. 岡山大学資源植物科学研究所)
15:30	119 ◆座長 西村 和紗 (京大・院・農) ダイズの育種ヒストリカルデータに基づいて収量性予測を行う手法の開発 ○山田 哲也1, 小野木 草雄2, 米丸 淳一1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 龍谷大学・農学部)	219 ◆座長 岩田 洋佳 (東大・院・農学生命科学) UAVを用いたレンコンの生育定量化技術の開発 ☆窪田 千尋1, 柴田 悟志2, 中田 智大2, 高田 樹2, 西内 俊策2 (1. 名大・農, 2. 名大・院生命農学)	319 細胞質雄性不稔性トマトにおける花粉内部 Ca <sup>2+</sup> イメージング ☆桑原 康介1, 有泉 亨2 (1. 筑波大・院理工情報生命, 2. 筑波大・生命環境系)
15:45	120 知識グラフを用いた作物の形質予測手法の開発 ○鐘ヶ江 弘美1, 菊井 玄一郎1, 松下 景2, 矢野 昌裕1, 林 武司1, 米丸 淳一1,2 (1. 農研機構・農業情報研究センター, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	220 UAVを用いたキャベツの斉一性に関する表現型取得の試み ☆高田 樹, 小林 七海, 中田 智大, 柴田 悟志, 西内 俊策 (名大・院生命農学)	320 テンサイ G型細胞質雄性不稔性における葯の内部構造解析 ☆桂 直幸1, 伊藤 葉奈1, 松平 洋明2, 黒田 洋輔2, 北崎 一義1, 久保 友彦1 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)

第4会場		第5会場		第6会場		9月24日
◆座長 高梨 秀樹 (東大・院・農学生命科学)		◆座長 小松 晃 (農研機構・生物機能利用研究部門)		◆座長 深井 英吾 (新潟大・農)		
411	J-PARC 加速器中性子線の種子照射によるイネの突然変異誘発 ☆小島 健太1, 石橋 佳奈2, 及川 健一5, 勝山 弘章1, 菊池 伯夫2, 高妻 孝光3, 原田 正英5, 星川 晃範4, 久保山 勉1 (1. 茨大・農, 2. クォンタムフラワーズ&フーズ, 3. 茨大・理, 4. 茨大・フロンティア, 5. 原子力機構)	511	多収・良食味の輸出用米新品種「越南305号」の育成 ☆中岡 史裕, 小林 麻子, 富田 桂, 町田 芳恵, 林 猛, 田野 井真, 清水 豊弘, 両角 悠作, 渡辺 脩斗, 酒井 究, 渡辺 和夫, 佐藤 有一, 佐藤 信仁 (福井農試)	611	高濃度糖処理によるニンジンの不定胚形成時の遺伝子発現の変化 ☆中澤 碧海1, 高原 美規2 (1. 長岡技大・院生物機能工学専攻, 2. 長岡技大・物質生物系)	13:30
412	クライマクテリック型果実成熟における分子経路の起源と収斂的進化の検証 ☆栗田 恵理子1, 赤木 剛士1,2 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. JST さきがけ)	512	白米中にコシヒカリの約3倍の食物繊維を含有する新品種「新福1号」の育成 ○小林 麻子1, 西村 実2,3, 中岡 史裕1, 富田 桂1, 町田 芳恵1, 両角 悠作1, 森田 竜平2, 渡辺 脩斗1, 林 猛1, 清水 豊弘1, 佐藤 有一1, 佐藤 信仁1, 堀 清純2 (1. 福井農試, 2. 農研機構, 3. 新潟大学)	612	オーキシンによるイネ初期胚の非対称性形成 ☆手塚 拓海1, Kim Nhung Ta2, 佐藤 (志水) 佐江2, 野坂 実鈴1,2, 服部 東穂3, 佐藤 豊1,2 (1. 総研大・生命科学, 2. 遺伝研・植物遺伝, 3. 名大院生命農学)	13:45
413	六倍体カキ品種群の分化経路と果実形状多様性の獲得 ☆堀内 綾乃1, 増田 佳苗1,2, 尾上 典之3, 松崎 隆介3, 白澤 健太4, 久保 康隆1, 牛島 幸一郎1, 赤木 剛士1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 農研機構果茶研, 4. かずさ DNA 研究所)	513	収穫直後から甘いカンショ新品種「あまはづき」の育成 ○西中 未央1, 田口 和憲1, 片山 健二2, 藏之内 利和3 (1. 農研機構・中日本農業研究センター, 2. 農研機構・北海道農業研究センター, 3. 農研機構・作物研究部門)	613	日本の在来イネ品種「阿波赤米」の低温発芽性の特徴づけ ☆黒沼 咲季1, 山口 琢也2, 村田 和優3, 山本 真如1, 山田 哲也1, 金勝 一樹1 (1. 東京農工大院・農学府, 2. 富山県砺波農林振興センター, 3. 富山県農林水産総合技術センター)	14:00
414	コチヨウランの青花色素遺伝子の解析 ☆五十嵐 稔博1, 高原 美規2 (1. 長岡技大・院生物機能工学専攻, 2. 長岡技大・物質生物系)	514	カンショ栽培の北限に挑む多収・高品質品種「ゆきこまち」 ○田口 和憲1, 西中 未央1, 片山 健二2, 石黒 浩二2, 藏之内 利和3 (1. 農研機構・中日本農業研究センター, 2. 農研機構・北海道農業研究センター, 3. 農研機構・作物研究部門)	614	機械脱穀による種子休眠の覚醒に関するオオムギの遺伝領域解明 ○甲斐 浩臣1, 田中 剛2, 原口 雄飛1, 轟 貴智1, 安彦 友美3, 最相 大輔4 (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 農研機構・分析研, 3. 九大・農, 4. 岡大・植物研)	14:15
◆座長 有村 慎一 (東大・院・農学生命科学)		◆座長 妻鹿 良亮 (山口大・院・創成科学(農))		◆座長 古田 智敬 (岡山大・植物研)		
415	トマトの着果時における染色体構造変化 ☆鈴木 彪吾1, 江面 健太郎2, 岡部 佳弘2, 矢野 亮一2,3, 白澤 健太4, 江面 浩2, 有泉 亨2 (1. 筑波大院 生命環境科学, 2. 筑波大 生命環境系, 3. 農研機構, 4. かずさ DNA 研究所)	515	イネ-コムギ雑種植物の多様性の解析 ☆樽谷 英賢1, マリエンティ テイ2, 岡本 龍史2, 高澤 瑞希4, 辻本 壽1,3, 石井 孝佳1,3 (1. 鳥取大院持続性社会, 2. 東京都立大・院理学, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 東京都立大・理学)	615	イネのシュート頂メリステムにおける微小管のイメージング系の確立 ☆高田 峻輔, 井藤 純, 辻 寛之 (横浜市立大・木原生物学研究所)	14:30
416	イネの根における活性酸素種・Ca <sup>2+</sup> シグナルを介した誘導的組織形成の分子機構の解明 ☆李 京霞1, 石井 陽大1, 吉岡 美樹1, 吉岡 博文1, 高橋 宏和1, 山内 卓樹2, 中園 幹生1 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 名古屋大学大学院生命農学研究科生物機能開発利用研究センター)	516	ダイズ在来品種「葉山たのくろ豆」の遺伝的多様性と品種特性の解析 ○多田 雄一, 天川 翔太 (東京工科大・応用生物)	616	日本のコムギ品種の早生化に貢献した新規出穂QTLの同定 ☆水野 信之1, 松中 仁2, 谷中 美貴子3, 石川 吾郎1, 小林 史典1, 中村 和弘3 (1. 農研機構・作物研, 2. 農研機構・北農研, 3. 農研機構・九冲研)	14:45
417	ペチュニアにおいて蒴の着色を誘導するアントシアニン合成経路に関する遺伝子と転写制御ネットワーク ☆ゆはず 真白, 原 涼子, 金澤 章 (北海道大学大学院農学研究院)	517	アマランサス遺伝資源のゲノムワイドSNPsに基づく遺伝的多様性解析 ☆星川 健1,2, Ya-ping Lin2, Roland Schafleitner2, 白澤 健太3, 磯部 祥子3, Duc Chinh Nguyen4,5, 吉岡 洋輔6 (1. 国際農研, 2. World Vegetable Center, 3. かずさ DNA 研究所, 4. Vietnamese Academy of Agricultural Sciences, 5. 筑波大学・院生命環境科学, 6. 筑波大学・生命環境系)	617	オオムギの葉鞘基部に「窓」を開け、発生中の穂を外科的にカットするようになるか 田中 真理1, 赤司 裕子1, 〇辻 寛之1,2 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)	15:00
418	オオムギ種子休眠遺伝子の標的変異により発現変化する遺伝子群の解析 ○久野 裕, 宗森 広美, 佐藤 和広 (岡山大・植物研)	518	シークワサー遺伝資源の評価と四季成り系統の有効活用について ☆佐々木 瞭太, 満壽 利毅, 石川 隆二 (弘前大・農生)	618	◆座長 水野 信之 (農研機構・作物研究部門) 弱感光性の早生水稻品種 TNAU6484 の出穂期に関する遺伝解析 ☆吉田 将基1, 平野 詩織1, 鄭 紹輝2, 藤田 大輔2 (1. 佐賀大・院農, 2. 佐賀大・農)	15:15
419	◆座長 久野 裕 (岡山大・植物研) CRISPR-Cas9 システムを用いたバレイシヨのポリフェノールオキシダーゼ・液胞インペルターゼ遺伝子の変異誘発 ☆田中 啓暉1, 遠藤 亜矢1, 安本 周平2, 佐々木 晴充3, 五十嵐 俊哉3, 梅基 直行4, 村中 俊哉2, 森元 幸3, 山田 哲也1 (1. 北海道大・院農学, 2. 大阪大・院工学, 3. カルビーポテト(株), 4. 理化学研究所・環境資源科学研究センター)	519	◆座長 石川 亮 (神戸大・院・農) サステナブルな醸造原料の研究開発Ⅱ: [N68-411]が有する新規形質の遺伝特性について ○木原 誠, 保木 健宏, 廣田 直彦, 齊藤 渉, 時園 佳朗, 金谷 良市, 牧本 梨奈, 周 天魁, 須田 成志(サッポロビール・原料開発研究所)	619	時計遺伝子 <i>WPC1</i> の欠失による一粒系コムギ早生変異体の早生性を抑制するイオンビーム変異体 <i>late-heading1</i> の解析 上田 純平2, 風間 裕介2, 阿部 知子3, 〇村井 耕二1 (1. 福井県大・創造農学, 2. 福井県大・生物資源, 3. 理研・仁科センター)	15:30
420	TALE ドメインによる DNA 配列認識を介したシロイヌナズナ核遺伝子の標的一塩基置換 ☆細田 恵子1, 中里 一星1, 奥野 未来2, 伊藤 武彦3, 高梨 秀樹1, 堤 伸浩1, 有村 慎一1 (1. 東京大・院農生命, 2. 久留米大・医, 3. 東工大・生命理工学)	520	暗所で発芽させたイネ実生の総可溶性タンパク質量の評価 渡邊 明子1, 竹島 幸乃2,3, 叶内 愛莉2,4, 高橋 柊里2,5, 佐々木 華蓮2,6, 高橋 乃愛2,7, 〇伊藤 幸博1,2 (1. 東北大・農, 2. 東北大・科学者の卵養成講座, 3. 秋田高, 4. 山形東高, 5. 花巻北高, 6. ルネサンス高, 7. 酒田東高)	620	デュラムコムギにおいて <i>PCL1</i> と相互作用する新規早生 QTLs の解析 ☆藤岡 明雅, 門田 有希, 西田 英隆, 加藤 謙司 (岡山大・院環境生命)	15:45

9月24日(土) 午後 口頭発表プログラム

9月24日	第1会場	第2会場	第3会場
16:00	121 植物ゲノム情報ポータルサイト「Plant GARDEN」2022年度・第2四半期版の改訂 ○市原 寿子 1, 平川 英樹 1, 山田 学 1, 小原 光代 1, 山下 サマツチャヤー 1, 白澤 沙知子 1, 戸田 陽介 1, 中村 保一 1, 2, 七ヶ 高也 1, 田畑 哲之 1, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 遺伝研)	221 UAV 空撮画像と物体検出技術を用いたイネ漏生地図の作成 ☆柴田 悟志, 土井 一行, 西内 俊策 (名大・院生命農学)	321 ◆座長 山本 雅也 (東北大・院・農) Tadukan 型細胞質雄性不稔性イネを稔性回復させる遺伝子の探索 ☆高塚 歩 1, 風間 智彦 2, 市田 裕之 3, 阿部 知子 3, 鳥山 欽哉 1 (1. 東北大・院・農, 2. 九州大・院・農, 3. 理研・仁科加速器科学センター)
16:15	122 植物の参照ゲノム配列とユーザーのゲノム配列データを比較するプラットフォーム「MI-GARDEN」の開発 ○磯部 祥子 1, 堀口 晃一郎 2, 山田 学 1, 三澤 拓真 2, 中村 保一 3, 市原 寿子 1, 小原 光代 1, 平川 英樹 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2.(株) アンプラットフォーム, 3. 遺伝研)	222 ◆座長 西内 俊策 (名大・院・生命農学) UAV によるダイズの倒伏評価法の開発 ○加賀 秋人 1, 福田 篤徳 1, 郭 威 2 (1. 農研機構・作物研, 2. 東大・院農学生命科学)	322 シロイヌナズナ RDP1 の相補実験とトランスクリプトーム解析による花粉数制御機構の解析 ○角井 宏行 1, 2, 土松 隆志 3, 山崎 美紗子 2, 清水 健太郎 2, 4 (1. 京都大・院農学, 2. チューリッヒ大・進化生物環境研, 3. 東大・院理学, 4. 横浜市大・木原生研)
16:30	123 ◆座長 山田 哲也 (農研機構・作物研究部門) ダイズ干ばつ実験で取得された高次元・多環境マルチオミクスデータ解析に基づく形質と環境間の遺伝相関の推定 ☆櫻井 建吾 1, 戸田 悠介 1, 藤 佑志郎 2, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 3, 高橋 宏和 4, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 5, 平井 優美 2, 辻本 壽 3, 中園 幹生 4, 藤原 徹 1, 加賀 秋人 6, 岩田 洋佳 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 名大・院生命農学, 5. 筑波大・T-PIRC, 6. 農研機構・作物研究部門)	223 育種現場におけるダイズ子実数自動測定手法の開発 趙 江三 1, 加賀 秋人 2, 平藤 雅之 1, 二宮 正士 1, 山田 哲也 2, 小松 邦彦 3, 平田 香里 4, 菊池 彰夫 4, ○郭 威 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・西日本農研セ, 4. 農研機構・東北農研セ)	323 四倍体コムギコアコレクションを用いた花粉関連形質の計測とゲノムワイド関連解析 ☆古島 悠生 1, 角井 宏行 2, 吉川 貴徳 2, 蘇 卓 2, 那須田 周平 2 (1. 京大・農, 2. 京大院・農)
16:45	124 高次元マイクロバイオームデータのクラスタリングと代表的な微生物種の選択を可能にする方法 ☆Tung Dang, 岩田 洋佳 (東京大学大学院 農学生命科学研究科)	224 エゾスナゴケ優良系統選抜手法の開発 ☆八高 颯 1, 高原 美規 2 (1. 長岡技大・院生物機能工学専攻, 2. 長岡技大・物質生物系)	
17:00	125 マルチオミクスデータを用いた植物微生物相互作用のモデリング ☆吉岡 勇人 1, 戸田 悠介 1, 藤 佑志郎 2, 大森 良弘 1, 市橋 泰範 7, 白井 絵里香 7, 熊石 妃恵 7, 佐藤 匠 7, 小堀 峻吾 7, 加賀 秋人 3, 山崎 裕司 4, 高橋 宏和 5, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 6, 石森 元幸 1, 辻本 壽 4, 中園 幹生 5, 平井 優美 2, 藤原 徹 1, 岩田 洋佳 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 農研機構・作物研究部門, 4. 鳥取大・乾燥地研究センター, 5. 名大・院生命農学, 6. 筑波大・T-PIRC, 7. 理研・バイオリソース研究センター)		

9月24日(土)午後 口頭発表プログラム

第4会場		第5会場		第6会場		9月24日
421	<p>アブラナ科野菜の核とオルガネラ遺伝子のゲノム編集による変異導入の試み ○肥塚 信也 1, 中里 一星 2, 奥崎 文子 1, 有村 慎一 2 (1. 玉川大・農, 2. 東京大学大学院・農学生命科学研究科)</p>	521	<p>成熟途上種子における乾燥ストレスが及ぼす分子的影響の解析 ☆妻鹿 良亮 1, 金 俊植 2, 石井 孝佳 3, 田中 裕之 4, 安部 史高 5, 岡本 昌憲 6 (1. 山口大・院創成科学(農), 2. 理研・環境資源科学研, 3. 鳥取大・乾燥地研, 4. 鳥取大・農学部, 5. 農研機構・作物研究部門, 6. 宇都宮大・院バイオ)</p>	621	<p>◆座長 縣 歩美 (国立遺伝学研究所) オオムギ匍匐性は作用が異なる3つのQTLが制御する複合形質である ☆福嶋 七海 1, 松浦 恭和 2, 門田 有希 1, 西田 英隆 1, 平山 隆志 2, 加藤 謙司 1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 岡山大・植物研)</p>	16:00
422	<p>マメ科モデル植物ミヤコグサの種内・種間組換え近交系集団におけるLTRレトロトランスポソンの活性化 ○深井 英吾 1,2,3,4,5, 吉川 学 2, シャー ニライ 3, サングル ニールス 3, 宮尾 安藝雄 2, 小野 聖二郎 4, 平川 英樹 5, アキオ ルタルグット 3, 梅原 洋佐 2, 野々村 賢一 4, ストーゴード イェンス 3, 廣近 洋彦 2, 林 誠 2,6, 佐藤 修正 5,7, アナス ステイ 3, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大学, 2. 農研機構, 3. オーフス大学, 4. 国立遺伝学研究所, 5. かずさ DNA 研究所, 6. 理化学研究所, 7. 東北大学)</p>	522	<p>地上部の非破壊計測法を用いたテンサイ初期生育におけるヘテロシス発現機構の解析 ☆岩堀 遼馬 1, 廣木 幸太郎 1, 小川 絃生 1, 大久保 めぐみ 1, 松平 洋明 2, 北崎 一義 1 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)</p>	622	<p>ジャスモン酸によるトマトの着果制御機構の解析 ☆野村 悠華子 1, 陸 宇 2, 榎元 廣文 3, 原田 圭一郎 1, 矢野 亮一 4, 小嶋 美紀子 5, 竹林 裕美子 5, 榎原 均 6, 江面 浩 2,7, 有泉 亨 2,7 (1. 筑波大院・生命地球科学, 2. 筑波大・生命環境, 3. 帝京大・理工, 4. 農研機構・高度分析研究センター, 5. 理研・環境資源科学研究センター, 6. 名大院・生命農, 7. 筑波大・つくば機能植物イノベーション研究センター)</p>	16:15
423	<p>◆座長 川浦 香奈子 (横浜市大・木原生研) イネの穂首維管束数に関するQTLの置換マッピングとその評価 ☆ Thi Le Ha Nguyen 1,2, 鄭 紹輝 2, 藤田 大輔 2 (1. 鹿大院・連農, 2. 佐賀大・農)</p>	523	<p>◆座長 杉田 (小西) 左江子 (香川大・院・農) シロイヌナズナの雑種強勢に関係する遺伝領域の同定 ☆藤原 一将 1, 宮路 直実 2, 安田 剛志 1, 藤本 龍 1 (1. 神戸大院農学, 2. 岩手生工研セ)</p>	623	<p>アブラナ科植物の倍数化による脂肪族グルコシノレート含有量増加の分子機構 ☆大山 晃司 1, 鈴木 智大 2, 房 相佑 1, 大西 孝幸 1 (1. 宇都宮大学・農学部, 2. 宇都宮大学・バイオサイエンス教育研究センター)</p>	16:30
424	<p>グルテン形成オオムギの作出Ⅰ. 既存の変異を活用したグルテン形成 ○池田 達哉 1, 関 昌子 2, 長嶺 敬 2, 中野 友貴 2, 手塚 大介 3, 今井 亮三 3 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 農研機構・中日本農業研究センター, 3. 農研機構・生物機能利用研究部門)</p>	524	<p>イネ栽培化における種子脱粒性喪失過程の実験的検証 ○石川 亮 1, Castillo Cristina Cobo 1,2, Htun Than Myint 1, 沼口 孝司 1, 井上 一哉 1, 岡 佑美 1, 小笠原 実希 1, 杉山 昇平 1, 高間 菜摘 1, Orn Chhourn 1, 井上 千鶴 1, 野々村 賢一 3, Allaby Robin 4, Fuller Dorian Q2, 石井 尊生 1 (1. 神戸大・院・農学, 2. ユニバーシティカレッジロンドン, 3. 遺伝研, 4. ウォーリック大)</p>		16:45	
425	<p>グルテン形成オオムギの作出Ⅱ. ゲノム編集によるコムギグルテニン様構造を持つホルデインの創出 ☆手塚 大介 1, 池田 達哉 2, 関 昌子 3, 長嶺 敬 3, 中野 友貴 3, 今井 亮三 1 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 農研機構・西日本農業研究センター, 3. 農研機構・中日本農業研究センター)</p>	525	<p>複数のインド型品種を用いたOsSh1ゲノム編集系統の作出とその脱粒改良特性 ○小松 晃 1, 大武 美樹 1, 清水 明美 2, 加藤 浩 3, 李 鋒 2 (1. 農研機構・生物機能利用部門, 2. 農研機構・作物研究部門, 3. 農研機構・遺伝資源研究センター)</p>		17:00	

## 口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 講義棟1階 大講義室	第2会場 講義棟1階 5番教室	第3会場 講義棟1階 4番教室	第4会場 講義棟2階 25番教室	第5会場 講義棟2階 23番教室	第6会場 講義棟3階 35番教室
9月23日 午前	101-104 田中 剛 9:00-10:00	201-204 内藤 健 9:00-10:00	301-304 塩野 克宏 9:00-10:00	401-404 山田 哲也 (北海道大) 9:00-10:00	501-504 佐久間 俊 9:00-10:00	601-604 吉川 貴徳 9:00-10:00
	105-107 鐘ヶ江 弘美 10:00-10:45	205-207 風間 智彦 10:00-10:45	305-307 藤本 龍 10:00-10:45	405-407 荒木 悦子 10:00-10:45	505-507 石井 孝佳 10:00-10:45	605-607 津田 勝利 10:00-10:45
	108-110 白澤 健太 10:45-11:30	208-210 山口 直矢 10:45-11:30	308-310 杉本 貢一 10:45-11:30	408-410 高木 宏樹 10:45-11:30	508-510 田口 和憲 10:45-11:30	608-610 最相 大輔 10:45-11:30

9月24日 午前	ポスター発表 9:00-11:00					
9月24日 午後	111-114 岡田 聡史 13:30-14:30	211-214 谷口 昇志 13:30-14:30	311-314 藤田 大輔 13:30-14:30	411-414 高梨 秀樹 13:30-14:30	511-514 小松 晃 13:30-14:30	611-614 深井 英吾 13:30-14:30
	115-118 磯部 祥子 14:30-15:30	215-218 郭 威 14:30-15:30	315-317 北崎 一義 14:30-15:15	415-418 有村 慎一 14:30-15:30	515-518 妻鹿 良亮 14:30-15:30	615-617 古田 智敬 14:30-15:15
			318-320 角井 宏行 15:15-16:00			618-620 水野 信之 15:15-16:00
	119-122 西村 和紗 15:30-16:30	219-221 岩田 洋佳 15:30-16:15	321-323 山本 雅也 16:00-16:45	419-422 久野 裕 15:30-16:30	519-522 石川 亮 15:30-16:30	621-623 縣 歩美 16:00-16:45
			222-224 西内 俊策 16:15-17:00			
	123-125 山田 哲也 (農研機構) 16:30-17:15					

### 日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

#### 1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

#### 2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

# 第63回シンポジウムプログラム

1日目 (9月23日) 午後 13:30~17:45

講義棟1階 大講義室

## ゲノムと新技術により輝きを増す遺伝資源と育種学の未来

The future of genetic resources and breeding science brightened by genomics and new technologies

主任：佐藤 豊 (国立遺伝学研究所) ・草場 信 (広島大学)

Organizer: Yutaka Sato (National Institute of Genetics), Makoto Kusaba (Hiroshima Univ.)

はじめに  
Introduction

○佐藤 豊 (国立遺伝学研究所) ・草場 信 (広島大学)

○Yutaka Sato (National Institute of Genetics), Makoto Kusaba (Hiroshima Univ.)

### 1 ゲノムと遺伝資源で育種が輝くには

Genome sequence, genetic resources, and what?

○内藤 健 (農研機構・遺伝資源研究センター)

○Ken Naito (Res. Cntr. Genet. Resour., NARO)

### 2 植物の多様性の理解のためにゲノム解析が明らかにできていること

What genome analysis reveals for understanding plant diversity

○磯部 祥子, 白澤 健太, 佐藤 光彦, 市原 寿子, 田島 直之, 平川 英樹 (かずさDNA研究所)

○Sachiko Isobe, Kenta Shirasawa, Mitsuhiro Sato, Hisako Ichihara, Naoyuki Tajima, Hideki Hirakawa (Kazusa DNA Res. Inst.)

### 3 キクタニギク：キク属における種間多様性研究のプラットフォーム

*Chrysanthemum seticuspe*: The platform for research of interspecific diversity in the genus *Chrysanthemum*

○草場 信 (広島大・統合生命科学)

○Makoto Kusaba (Grad. Sch. Int. Sci. Life., Hiroshima Univ.)

### 4 基幹的トマトバイオリソース整備：基礎研究から応用展開へ

Fundamental tomato bioresources: From basic to applied research

○有泉 亨 (筑波大・生命環境系)

○Tohru Ariizumi (Faculty Life Env. Sci., Univ. Tsukuba)

### 5 日本のマメ科遺伝資源としてのミヤコグサ・ダイズ

*Lotus / Glycine* as native legume bioresources in Japan

○佐藤 修正 (東北大・院生命科学)

○Shusei Sato (Grad. Sch. Life Sciences, Tohoku Univ.)

### 6 遺伝資源のゲノム解析にもとづく育種学の将来

Future prospects of breeding science based on genome sequencing of genetic resources

○佐藤 和広 (岡山大・植物研)

○Kazuhiro Sato (IPSR, Okayama Univ.)

### 7 ブリーダーにとっての遺伝資源

Genetic Resources for breeders

○新倉 聡 (株) トーホク)

○Satoshi Niikura (Tohoku Seed Co.)

### 8 ゲノム・分子・イメージデータへのAI協働研究が拓く育種学の新視点

Pioneering novel viewpoints in breeding science, via collaborative work with AI on genomes, molecules and images

○赤木 剛士1, 2 (1. 岡山大学大学院 環境生命科学学域, 2. JSTさきがけ)

○Takashi Akagi1, 2 (1. Grad. Sch. Env. & Life Sci., Okayama Univ., 2. JST-PRESTO)

### 9 総合討論

遺伝資源関連ワークショップの主任も加わり、パネルディスカッションを行う予定。

# ワークショッププログラム

1 日目 (9月23日) 午後

	第2会場 講義棟1階 5番教室	第3会場 講義棟1階 4番教室	第4会場 講義棟2階 25番教室	第6会場 講義棟3階 35番教室	第7会場 講義棟2階 CALL教室
	<p><b>W01</b></p> <p>麦学オンサイトセミナー： 研究成果をどう育種に活かすのか？</p> <p>MUGI science on-site seminar: How to maximize research achievements for breeding?</p> <p>企画者：佐久間俊（鳥取大学農学部）・久野裕（岡山大学資源植物科学研究所）</p>	<p><b>W06</b></p> <p>遺伝資源の利活用</p> <p>Utilization of genetic resource</p> <p>企画者：柴田静香・江花薫子（農研機構・遺伝資源研究センター）</p>		<p><b>W03</b></p> <p>いいね！やせいいね！</p> <p>The attraction of genus <i>Oryza</i></p> <p>企画者：石川 亮（神戸大・院農学）、山形 悦透（九大・院農学）</p>	<p><b>W05</b></p> <p>スマート育種ツールの利用に関するワークショップ</p> <p>Hands on workshop using “SMART breeding tools”</p> <p>企画者：杉本和彦（農研機構・作物研究部門）、米丸淳一（農研機構・作物研究部門）</p>
13:30	<p>「穀類における子実登熟環境と次世代成長」 石橋 勇志, 濱岡 範光, スリヤ サック チェットピリン (九大・農)</p>	<p>「はじめに」</p>		<p>「熱帯アジアの野生イネ：雨季と乾季に適応した生存戦略」 五井 尊生 (神戸大・院農学)</p>	<p>「農林水産省委託プロジェクト「育種ビッグデータの整備および情報解析技術を活用した高度育種システムの開発」(BAC)におけるスマート育種研究の紹介」 米丸 淳一 (農研機構・農業情報研究センター、作物研究部門)</p>
13:35		<p>「イネコアコレクションを材料にした有用遺伝子の探索」 田中 伸裕1, Shenton Matthew1, 川原 善浩2, 神谷 岳洋3, 藤原 徹3, 江花 薫子4 (1. 農研機構作物研究部門, 2. 農研機構 高度分析センター, 3. 東京大学大学院 農学生命科学研究科, 4. 農研機構 遺伝資源センター)</p>			<p>「スマート育種プロ「DIT」の概要」 杉本和彦 (農研機構・作物研究部門)</p>
13:40					<p>「育種支援ツール「BRIMASS」の紹介」 坂井寛章 (農研機構・高度分析研究センター)、本多 潔、本多 周平 (ListenField株式会社)、法隆 大輔 (農研機構・作物研究部門)、佐々木 華織 (農研機構・農業環境研究部門)、岩田 洋佳 (東京大・院農学生命科学)、米丸 淳一 (農研機構・農業情報研究センター、作物研究部門)</p>
13:47					
13:50	<p>「異種染色体による染色体切断と、切断を抑制するパンコムギゲノム上の因子について」 村田 和樹, 那須田 周平 (京大・院農学)</p>	<p>「NAROイネ遺伝資源のハプロタイプ・GWAS解析」 Shenton Matthew1, 田中 伸裕1, 江花 薫子2 (1. 農研機構・作物デザイン研究領域・作物遺伝子機能評価グループ, 2. 農研機構 遺伝資源センター)</p>		<p>「オセアニア島嶼の野生イネ：葉緑体キャプチャーと種子大型化によるオセアニア特異的な野生イネの進化」 石川 隆二 (弘前大・農生)</p>	
13:59		<p>「福井県の水稲育種における遺伝資源の利用」 小林 麻子 (福井農試)</p>			
14:10	<p>「実用育種と基礎・応用研究の密な関係」 太西 志全 (道総研・北見農試)</p>	<p>「チャの遺伝資源を育種にいか に活用するか」 谷口 郁也 (農研機構・果樹茶業研究部門)</p>		<p>「中南米の野生イネ：多様な環境下での生態型分化と生き残り戦略」 秋本 正博 (帯広畜産大学)</p>	
14:11					
14:15					<p>「イネ有用遺伝子カタログとア リルグラフ」 川原善浩 (農研機構・高度分析研究センター)、江花薫子 (農研機構・遺伝資源研究センター)、高橋章 (農研機構・生物機能利用研究部門)、杉本和彦 (農研機構・作物研究部門)</p>
14:23		<p>「遺伝資源学の実践」 入江 憲治 (東京農業大学)</p>		<p>休憩</p>	
14:30	<p>「先端研究と育種現場のギャップ： CIMMYT内で話された事」 岸井 正造 (国際農林水産業研究センター)</p>	<p>「農業生物資源ジーンバンクに関する農研機構植物遺伝資源利用アンケート」 柴田 静香・江花薫子 (農研機構・遺伝資源研究センター)</p>			
14:35					
14:47		<p>総合討論</p>		<p>「アフリカの栽培イネ：つよいね！害虫抵抗性系統の探索」 藤田 大輔 (佐賀大・農学部)</p>	
14:50	<p>「ムギ類における出穂期不安定性の遺伝研究と育種」 加藤 鎌司 (岡山大・院環境生命)</p>				<p>「系譜情報グラフデータベース「Pedigree Finder」の紹介」 鐘ヶ江弘美、谷口 昇志 (農研機構・農業情報研究センター)、米丸 淳一 (農研機構・農業情報研究センター、作物研究部門)</p>
14:55				<p>「遺伝研NBRPの野生イネ：ど んどん使ってね！野生イネの研究 基盤整備と活用例」 津田 勝利 (国立遺伝学研究所)</p>	
15:15				<p>総合討論</p>	
15:20	<p>総合討論</p>				
15:30					

# ワークショッププログラム

1 日目 (9月23日) 午後

	第2会場 講義棟1階 5番教室	第3会場 講義棟1階 4番教室	第4会場 講義棟2階 25番教室	第6会場 講義棟3階 35番教室	第7会場
	<p><b>W02</b></p> <p>新技術パレイシヨ育種ワークショップ</p> <p>The new technology of potato breeding</p> <p>企画者：實友 玲奈 (帯広畜産大学)</p>	<p><b>W08</b></p> <p>従来育種からゲノム編集を考える</p> <p>Genome editing, considering through conventional breeding</p> <p>企画者：吉田 均 (農研機構・生物機能利用研究部門)、津田 麻衣 (筑波大学・T-PIRC)</p> <p>共催：ゲノム編集知見集積コンソーシアム</p>	<p><b>W04</b></p> <p>農研機構における育種情報インフラの整備と活用事例</p> <p>Construction and its application of the breeding information infrastructure in National Agriculture and Food Research Organization (NARO)</p> <p>企画者：石本 政男・堀 清純 (農研機構・作物研究部門)</p>	<p><b>W07</b></p> <p>若手研究者による農学的興味を広げ合い第2回～育種における植物フェノタイプング技術の応用～</p> <p>Discovery of New Interests by Young Scientists ~Application of Phenotyping Techniques for Plant Breeding~</p> <p>企画者：徳山芳樹1, 岡田萌子2, 黒木健3, 古村翔也4, 佐藤萌子2, 梨木聡人5, 増田佳苗6, 松尾宏樹4, 山森晃一4, Ji Xiaotong7 (1. 北大・院農, 2. 横浜市・木原生研, 3. 東京大院・理学系研究科, 4. 京都大院・農学研究科, 5. 筑波大・院理工情報生命, 6. 東京大院・農学生命科学研究科, 7. 九大・シス情)</p>	
15:45	「はじめに」 實友 玲奈 (帯広畜産大学)	「農水委託プロ「ゲノム編集技術を活用した農作物品種・育種素材の開発 (国民理解促進のための科学的知見の集積)」の紹介」 吉田 均1, 田部井 豊2 (1. 農研機構・生物機能利用研究部門, 2. 東洋大学・食環境科学部)	「はじめに」 石本 政男 (農研機構・作物研究部門)	「はじめに」 徳山 芳樹 (北大・院農)	
15:50	「ゲノム編集によるパレイシヨ育種の現状と課題」 梅基 直行 (理研・環境資源科学研究セ)	「イネとシロイヌナズナにおける自然突然変異や培養変異等とゲノム編集技術による変異発生に関する科学的知見の集積とサイエンスコミュニケーションに向けた情報提供について」 津田 麻衣1, 田部井 豊2, 田中 淳一3, 谷口 洋二郎3, 戸田 絵梨香4, 5, 高原 学6, 吉田 均6 (1. 筑波大・T-PIRC, 2. 東洋大・食環境科学, 3. 農研機構・作物研, 4. 東大・理・生物学, 5. 都立大・理・生命科学, 6. 農研機構・生物機能利用研究部門)	「Application of Genetic and Genomic Research in Cereals」 Viktor Korzun (KWS SAAT SE & Co. KGaA)	「栽培イネ・野生イネを立体的に考える：時系列表現型解析からモデリングまで」 徳山 芳樹 (北大・院農)	
15:55					
16:10		「パレイシヨにおける変異発生と育種への利用」 下坂 悦生 (農研機構・北海道農業研究センター)			
16:15	「長崎県のパレイシヨの最新育種技術～全ゲノムSNP解析による青枯病抵抗性育種～」 波部 一平 (長崎県農林技術センター)	「樹木における自然突然変異の蓄積とリンゴの枝変わり品種」 國久 美由紀 (農研機構・果樹茶業研究部門)	「農研機構が考える“育種現場が使いやすくなる”情報インフラについて」 鐘ヶ江弘美1, 川原 善浩2, 坂井 寛章2, 米丸 淳一1, 3 (1. 農研機構・農業情報研究センター, 2. 農研機構・高度分析研究センター, 3. 農研機構・作物研究部門)	「イネ茎頂メリステムにおける1細胞解像度3Dイメージング系の確立」 佐藤 萌子 (横浜市・木原生研)	
16:30					
16:35					
16:40	「パレイシヨ2倍体F <sub>1</sub> 育種の現状と課題」 保坂 和良 (帯広畜産大・パレイシヨ遺伝資源開発学講座)	「ゲノム編集生物を対象としたゲノム解析手法の紹介」 坂井 寛章 (農研機構・高度分析研究センター)		「情報学専攻の博士学生が見た最先端AI (機械学習) の実装技術」 Ji Xiaotong (九大・シス情)	
16:50					
16:55			「いくつかの作物における活用事例と、情報インフラを基盤とする育種の将来像」 田中 淳一1, 谷口 郁也2, 片岡 園3, 本城 正憲4, 三角 将洋5, 鐘ヶ江 弘美6, 川原 善浩7 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 農研機構・果樹茶研究部門, 3. 農研機構・野菜花き研究部門, 4. 農研機構・東北農業研究センター, 5. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 6. 農研機構・農業情報研究センター, 7. 農研機構・高度分析研究センター)		
17:05	「北海道畑作経営におけるパレイシヨ生産の現状と課題」 関根 久子 (農研機構中日本農業研究センター)	「魚類におけるゲノム編集育種の現状とその産業利用」 吉崎 悟朗 (東京海洋大)		「野外で高効率フェノタイプングを行う技術～撮影から深層学習による解析まで～」 黒木 健 (東京大院・理学系研究科)	
17:10					
17:25			総合討論		
17:30	総合討論	総合討論		総合討論	
17:45					

ポスター発表プログラム (9月24日)  
奇数番号 9:00-10:00 偶数番号 10:00-11:00 (かしわプラザ)

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

P001 作物の多重ゲノム編集研究に有用なプラスミドセットと簡便高密度水耕栽培法  
○黒田 昌治 (農研機構・生物研)

P002 濃硫酸を使わないイチゴ種子の効率的休眠打破方法

田中 淳一<sup>1</sup>, ○大塚 梨緒<sup>1,2</sup>, 山口 亮<sup>3</sup>, 谷口 洋二郎<sup>1</sup>, 片岡 園<sup>4</sup> (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 筑波大・院理工情報生命, 3. 長岡技術科学大学, 4. 農研機構・野菜花き研究部門)

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

P003 宮崎在来野菜「佐土原」ナスを用いた品種間交雑による品種改良〜'くろわし' x 「佐土原」のF<sub>5</sub>世代から新系統の育成〜

○陳 蘭庄<sup>1,2</sup>, 比恵島 伴和<sup>1,2</sup>, 江本 尚哉<sup>1</sup>, 吉村 和人<sup>1,2</sup>, 吉崎 新太<sup>1</sup> (1. 南九州大学環境園芸学部, 2. 南九州大学大学院園芸学・食品科学研究科)

P004 パンコムギと野生種タルホコムギ交雑由来の新奇8倍性合成コムギの創生

☆高 燕<sup>1</sup>, 松岡 由浩<sup>2</sup>, 辻本 壽<sup>1,3</sup>, 岸井 正浩<sup>4</sup>, 佐久間 俊<sup>5</sup>, 石井 孝佳<sup>1,3</sup> (1. 鳥取大・院持続性社会, 2. 神戸大・農学研究科, 3. 鳥取大・国際乾燥地研究センター, 4. 国際農研, 5. 鳥取大・農学)

P005 カブモザイクウイルス (TuMV) の3つの分離株集団に対し抵抗性を示す *Brassica rapa* 系統の評価

☆Ainan Tian, 高橋 英樹, 山本 雅也, 北柴 大泰 (東北大学農学研究科)

P006 イネ大粒品種 BG1 由来大粒型アレルの次世代シークエンシングによる準同質遺伝子系等を用いた確認

☆鈴木 啓剛<sup>1</sup>, 堀端 章<sup>1,2</sup> (1. 近大・院生物理工, 2. 近大・生物理工)

P007 イネ (*Oryza sativa* L.) の *mPing* タグラインを用いた心白の発現頻度および大きさに関する変異の探索

☆日比 建瑠<sup>1</sup>, 田中 寛人<sup>2</sup>, 堀端 章<sup>1,2</sup> (1. 近大・院生物理工, 2. 近大・生物理工)

P008 日本在来雑草メロンの性表現の遺伝的評価

☆梨木 聡人<sup>1,2</sup>, 吉岡 洋輔<sup>3</sup> (1. 筑波大・院理工情報生命, 2. 日本学術振興会特別研究員 DC, 3. 筑波大・生命環境系)

P009 イネにおいて温度感受性雑種弱性を引き起こす新たな遺伝子組み合わせ

☆ Kutay Soe Than<sup>1</sup>, 國枝 真依<sup>1</sup>, 春原 英彦<sup>1,2</sup>, 犬飼 義明<sup>3</sup>, Vincent Pamugas Reyes<sup>1</sup>, 西内 俊策<sup>1</sup>, 土井 一行<sup>1</sup> (1. 名古屋大学・名大院生命農学, 2. (株) 環境管理センター, 3. 名古屋大学・農学国際教育研究センター)

P010 Identification of a novel QTL controlling seed dormancy in wheat originated from *Aegilops tauschii*.

☆アハメド モニール イドレス ヤハヤ<sup>1,2</sup>, Yasir Serag Alnor Gorafi<sup>2,3</sup>, Nasrein Mohamed Kamal<sup>2,4</sup>, Izzat Sidahmed Ali Tahir<sup>2</sup>, Hisashi Tsujimoto<sup>4</sup> (1. United Graduate School of Agricultural Sciences, Tottori University, 2. Agricultural Research Corporation (ARC), 3. International Platform for Dryland Research and Education, Tottori University, 4. Arid Land Research Center, Tottori University)

P011 イネの種子脱粒性喪失に関与した *qSH3* 遺伝子座における変異の役割と多様性

☆沼口 孝司, Htun Than Myint, 岡 佑美, 小笠原 実希, 杉山 昇平, 高間 菜摘, Orn Chhoun, 井上 千鶴, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)

P012 ジャポニカイネ日本晴の非脱粒性に関与する *qCSS3* 遺伝子座の検証

☆永柳 遥菜, 辻村 雄紀, 松田 暢啓, 大塚 宏太郎, Htun Than Myint, 沼口 孝司, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)

P013 シャクヤクにおける薬効成分ペオニフロリン含量の選抜効果

○河下 美都里, 津坂 宜宏, 櫻井 美希 (株式会社ツムラ)

03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

P014 コムギ pan ゲノム情報を用いた品種間・Homoeolog 間多型解析

○田中 剛 (農研機構 分析研)

P015 ゲノムリシーケンスデータに基づくクワにおける性決定領域の推定

○松村 英生<sup>1</sup>, 清水 諒<sup>2</sup>, 鈴木 未来<sup>2</sup>, 吉信 智史<sup>2</sup>, 溝口 暁久<sup>2</sup>, 熱見 稜<sup>2</sup> (1. 信州大・遺伝子, 2. 信州大・院総合理工学)

P016 赤材桑×国桑 21 号の F2 集団を用いたクワ連鎖地図の作成

☆鈴木 未来<sup>1</sup>, 小山 朗夫<sup>2</sup>, 植本 満希<sup>1</sup>, 梶田 真也<sup>2</sup>, 松村 英生<sup>1</sup> (1. 信州大・院総合理工学, 2. 東京農工大)

P017 *Brassica napus* に対する *B. rapa* 戻し交雑第一世代における C ゲノム導入効率

☆瀬川 天太, 熊澤 利輝, 花野 哲幸, 西川 みなみ, 齊賀 空知, 高木 宏樹 (石川県立大学)

P018 *Fragaria* × *ananassa* の四季成り性決定遺伝子領域 *PFRU* における共優性 DNA マーカーの開発

☆齊賀 空知<sup>1</sup>, 多田 麻衣子<sup>1</sup>, 瀬川 天太<sup>1</sup>, 西川 みなみ<sup>1</sup>, 牧田 奈津<sup>1</sup>, 坂本 美南<sup>2</sup>, 田中 可奈子<sup>2</sup>, 和田 卓也<sup>2</sup>, 高木 宏樹<sup>1</sup> (1. 石川県立大学, 2. タキイ種苗株式会社)

- P019 RNA-seq によるリンドウの有用形質に連鎖した SNP マーカー開発技術の確立**  
高橋 重一, 清水 元樹<sup>1</sup>, 高瀬 智敬<sup>1</sup>, 根本 圭一郎<sup>1</sup>, 阿部 陽<sup>1</sup>, 後藤 史奈<sup>1</sup>, 吉田 千春<sup>1</sup>, 平舘 重紀子<sup>1</sup>, 小田島 雅<sup>2</sup>, 小澤 傑<sup>2</sup>, ○西原 昌宏<sup>1</sup> (1. 公益財団法人岩手生物工学研究センター, 2. 岩手県農業研究センター)
- P020 ホウレンソウ間性株における雌花着生率に関する QTL 解析**  
☆山野 薫<sup>1</sup>, 豊田 敦<sup>2</sup>, 平川 英樹<sup>3</sup>, 小野寺 康之<sup>4</sup> (1. 北大院・農学院, 2. 国立遺伝学研究所, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 北大院・農学研究院)
- P021 早抽性および晩抽性ホウレンソウ系統における FT ホモログの構造および発現比較**  
☆石川 梨紗, 濱田 寛也, 山野 薫, 小野寺 康之 (北海道大・農学院)
- P022 ドローンを用いた結球性レタスのロゼットサイズの QTL 解析**  
☆高森 陽斗<sup>1</sup>, 関 功介<sup>2</sup>, 小林 義明<sup>3</sup>, 岡田 眞銀<sup>4</sup>, 小松 憲治<sup>5</sup>, 田中 啓介<sup>6</sup>, 宇野 雄一<sup>7</sup>, 渡邊 修<sup>8</sup>, 西内 俊策<sup>9</sup>, 松村 英生<sup>10</sup>, 林 田 信明<sup>3</sup> (1. 信州大学大学院総合理工学研究科, 2. 長野県野菜花き試験場, 3. 信州大学繊維学部応用生物科学科, 4. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 5. 東京農業大学農学部, 6. 東京農業大学生物資源ゲノム解析センター, 7. 神戸大学農学部, 8. 信州大学農学部, 9. 名古屋大学農学部, 10. 信州大学遺伝子実験支援部門)
- P023 イネ品種カサラスを用いて推定された第 12 染色体の新規脱粒性遺伝子座の検証**  
☆山口 雄大, 塩成 尚己, 高間 菜摘, 岡 佑美, 竹中 祥亮, Htun Than Myint, 井上 千鶴, 沼口 孝司, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)
- P024 アカゾク交雑育種集団における薬効成分の遺伝的改良量に対する各染色体の寄与の予測**  
☆木下 青<sup>1</sup>, 櫻井 建吾<sup>2</sup>, 陳 泰伸<sup>2</sup>, 津坂 宜宏<sup>3</sup>, 櫻井 美希<sup>3</sup>, 黒沢 輝枝<sup>3</sup>, 岩田 洋佳<sup>2</sup> (1. 東京大・農学部, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 株式会社ツムラ)
- P025 栽培サイズと野生サイズの交雑後代における粒重 QTL*qSW17.1* の遺伝解析**  
○許 東河<sup>1</sup>, Dequan Liu<sup>1,2</sup>, 朴 哲旻<sup>1</sup>, Qingyu Wang<sup>2</sup> (1. 国際農林水産業研究センター, 2. College of Plant Science, Jilin University, China)
- P026 イネ MAGIC 集団の複数環境栽培から算出した発育速度に関するパラメータの GWAS 解析**  
○山本 敏央<sup>1</sup>, 古田 智敬<sup>1</sup>, 柏原 彦成<sup>1</sup>, 張 乾<sup>1</sup>, 野々上 慈徳<sup>2</sup>, 小川 大輔<sup>2</sup>, 米丸 淳一<sup>2</sup> (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 農研機構・作物研)
- P027 イネ多系交雑集団を用いたワラと玄米の元素含量に関する GWAS 解析**  
☆張 乾<sup>1</sup>, 古田 智敬<sup>1</sup>, 柏原 彦成<sup>1</sup>, 小川 大輔<sup>2</sup>, 米丸 淳一<sup>2</sup>, 馬 建鋒<sup>1</sup>, 山本 敏央<sup>1</sup> (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 農研機構・作物研)
- P028 ソルガムの根系育種へ向けたゲノムワイド関連解析**  
☆岡田 聡史<sup>1</sup>, 胡 振宇<sup>2</sup>, 犬飼 義明<sup>3</sup>, 西内 俊策<sup>2</sup>, 山内 卓樹<sup>1</sup>, 中村 (荒木) 聡子<sup>1</sup>, 篠原 (大前) 梢<sup>1</sup>, 中村 春貴<sup>2</sup>, 三浦 孝太郎<sup>4</sup>, 春日 重光<sup>5</sup>, 佐塚 隆志<sup>1</sup> (1. 名大・生物セ, 2. 名大・院生命農学, 3. 名大・農学国際セ, 4. 福井県大・生物資源, 5. 信大・農)
- P029 メロン市販品種の大規模リシークエンス解析と複合病害抵抗性育種への活用の試み**  
○矢野 亮一<sup>1</sup>, 下村 晃一郎<sup>2</sup>, 杉山 充啓<sup>2</sup>, 川頭 洋一<sup>2</sup> (1. 農研機構分析研, 2. 農研機構野花研)
- P030 *Brassica rapa* cv. 'CHOY SUM EX CHINA 3' の春化非要求性に影響を及ぼす *BrFT2* プロモーター領域における挿入変異の機能解析**  
☆西川 みなみ, 瀬川 天太, 齊賀 空知, 牧田 奈津, 今村 智弘, 高木 宏樹 (石川県立大学)
- P031 異なるジェノタイプングツールにより得られたリングマーカー遺伝子型の統合とゲノミック予測モデルの構築**  
☆南川 舞<sup>1,2</sup>, 國久 美由紀<sup>3</sup>, 森谷 茂樹<sup>3</sup>, 阿部 和幸<sup>3</sup>, 稲森 稔<sup>2</sup>, 岩田 洋佳<sup>2</sup> (1. 千葉大・国際高等研究基幹, 2. 東京大・院農学生命科学, 3. 農研機構・果樹茶業研究部門)

#### 04. 遺伝子機能 (Gene function)

- P032 分子遺伝学的スクリーニングと塩基置換型ゲノム編集を組み合わせた新規育種技術への挑戦**  
☆野坂 亮仁, 黒羽 剛, 木水 真由美, チェチュートカ スヴェトラナ, 吉田 均 (国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構)
- P033 パンコムギにおける *TaGAD* の CRISPR/Cas9 によるゲノム編集**  
☆村山 ほか, 神谷 容子, 川浦 香奈子 (横浜市立大学 木原生物学研究所)
- P034 ミトコンドリアゲノム編集によるナスの雄性不稔原因遺伝子の同定**  
☆須佐見 朝日<sup>1</sup>, 辻村 真衣<sup>2</sup>, 有村 慎一<sup>3</sup>, 寺地 徹<sup>4</sup> (1. 京産大・院生命科学研究所, 2. 龍谷大・植物生命, 3. 東京大・院農学生命, 4. 京産大・生命科学)
- P035 ゲノム編集による *Ppd-H1* 機能欠損オオムギの作出と特定網室における栽培特性の評価**  
手塚 大介<sup>1</sup>, Huiyong Choi<sup>1</sup>, 小野寺 瞳<sup>1</sup>, Qianyan Linghu<sup>1</sup>, 千々松 武司<sup>2</sup>, ○今井 亮三<sup>1</sup> (1. 農研機構・生物研, 2. 佐々木食品工業 (株))
- P036 易変異性を示した純系タバコの戻し交雑後代 (BC3) の花器に観察された形態異常**  
☆花本 将伍<sup>1</sup>, 寺地 徹<sup>2</sup> (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・生命科学)
- P037 閉花受粉性を示すイネ短粒突然変異体の解析**  
○大森 伸之介, 水林 達実, 正村 純彦, 山内 歌子, 山村 清羅 (農研機構・作物研究部門)
- P038 canonical, non-canonical な RdDM 経路による卵細胞サイレンシング機構**  
☆八代 惇, 鎌田 千裕, 長谷川 綾子, 金子 滯, 須崎 大地, 杉 直也, 殿崎 薫, 丸山 大輔, 木下 哲 (横浜市大・木原生研)

P039 Chinese Spring を核に持つコムギ-エギロブス属の細胞質置換系統で見られる雄性不稔性の調査 1. Plasmon Type U, M, T<sup>2</sup>, C, G について  
○辻村 真衣 1, 竹中 祥太郎 1, 中田 聖月 1, 森 直樹 2, 寺地 徹 3 (1. 龍谷大学農学部, 2. 神戸大学院農学, 3. 京産大・生命科学部)

P040 雄性不稔を示す細胞質置換コムギ固有のミトコンドリア遺伝子 *orf181* の特徴づけ  
☆庄司 穂弘 1, 小田 奈央子 2, 辻村 真衣 3, 寺地 徹 2 (1. 京産大・院生命科学研究所, 2. 京産大・生命科学, 3. 龍谷大学・植物生命)

## 05. オミクス・データベース (Omics・Database)

P041 土壌高温ストレス下におけるイネ根系の可塑性と遺伝子発現挙動の解析  
☆吉田 沙樹 1, 沼尻 侑子 2, 吉野 花奈美 3, 寺本 翔太 2, 川勝 泰二 3, 宇賀 優作 2 (1. 東京農業大学・農学部, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・生物研)

## 06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

P042 干ばつストレス下のイネ根系形態に対する非破壊 3 次元画像解析  
☆沼尻 侑子 1, 吉田 沙樹 2, 林 武司 3, 宇賀 優作 1 (1. 農研機構・作物研究部門, 2. 東京農大・生物資源開発学科, 3. 農研機構・農業情報研究センター)

P043 ハクサイ根こぶ病抵抗性遺伝子座 *Crr3* 上の *NLR* 遺伝子の機能解析  
Shen Fangqi 1, 清水 元樹 2, 高橋 美紗子 1, 殿崎 薫 3, 松元 哲 4, 久保 中央 5, ○畠山 勝徳 1 (1. 岩手大学農学部, 2. 岩手生工研, 3. 横浜市大・木原生研, 4. 農研機構野菜花研, 5. 京都府大・院生命環境)

P044 ナノポアシーケンシングによる根こぶ病抵抗性キャベツゲノム配列の決定と根こぶ病抵抗性 QTL 領域の DNA マーカーの開発  
☆忠 友弥 1, 清水 元樹 2, 深井 英吾 1, 畠山 勝徳 3, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大・院自然科学, 2. 岩手生工研, 3. 岩手大・農学部)

P045 大豆の青立ち発生程度に及ぼす地上部および地下部の影響  
○緒方 大輔 1,2, 石塚 明子 3, 松本 涼 3, 内川 修 3, 宮崎 真行 4, 石橋 勇志 1 (1. 九州大学大学院生物資源環境科学府, 2. 筑後農林事務所八女普及指導センター, 3. 福岡県農林業総合試験場, 4. 福岡県庁)

## 07. 収量・品質 (Yield・Quality)

P046 世界イネコアコレクションと台中 65 号の雑種における初期生育ヘテロシスの検討  
☆仲村 洋輔 1, 一谷 勝之 2, Shenton Matthew 3, 田中 伸裕 3, 久保山 勉 1 (1. 茨大・農, 2. 鹿児島大・農, 3. 農研機構・作物研究部門)

P047 イネ難脱粒性変異体を用いた離層形成の分子生物学的解析  
☆谷本 凜生, 杉田 (小西) 左江子 (香川大・院農学研究科)

P048 新規イネ脱粒性遺伝子単離に向けた分子遺伝学的解析  
○杉田 (小西) 左江子, 稲毛 大賀, 谷本 凜生, 西川 広一郎 (香川大・院農学研究科)

P049 北陸における裂皮しにくい大豆系統の特徴  
○河野 雄飛 1, 池上 美里 2, 戸田 恭子 2,7, 藤井 健一朗 2, 菊池 彰夫 3, 小松 邦彦 4, 大木 信彦 5, 渡邊 啓史 6, 平田 香里 3, 山田 哲也 2, 加賀 秋人 2 (1. 農研機構・中日本農業研究センター, 2. 農研機構・作物研, 3. 農研機構・東北農業研究センター, 4. 農研機構・西日本農業研究センター, 5. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 6. 佐賀大学, 7. 農研機構・遺伝資源研究センター)

P050 薬用植物ホソバオケラの精油成分に関するゲノムワイド関連解析およびゲノミック予測  
☆津坂 宜宏 1, 白澤 健太 2, 磯部 祥子 2 (1. 株式会社ツムラ, 2. かずさ DNA 研)

P051 薬用植物ミシマサイコ (*Bupleurum falcatum*) における形質評価  
○樋山 肇, 青木 陽一, 櫻井 美希 (株ツムラ)

P052 γ線照射によって得られたアサガオ新規白花変異体  
☆山村 龍 1, 岡野 凌平 1, 勝山 弘章 1, 高橋 悠愛佳 1, 水野 貴行 2, 星野 敦 4, 仁田坂 英二 3, 久保山 勉 1 (1. 茨大・農, 2. 国立科博, 植物, 3. 九州大院・理学研究院, 4. 基生研)

P053 ダイズにおけるトコフェロール生合成経路を制御する遺伝子の同定  
☆朴 チョル 1, Dequan Liu 1,2, Qingyu Wang 2, 許 東河 1 (1. 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター, 2. College of Plant Science, Jilin University, China)

## 08. 発生・生理 (Development・Physiology)

P054 *lax2-5* を品種 Kasalath と交配した後代に見られる枝梗を繰り返し分枝する系統の遺伝学的解析  
○大依 宇, 佐藤 (永澤) 奈美子, 土田 桃華, 永澤 信洋 (秋田県大生物資源)

P055 オオムギ花序メリステムの細胞死過程における細胞内構造変化  
☆松本 大輝 1, 井藤 純 1, 新井 駿一 1, 野村 有子 1, 杉村 みどり 1, 佐藤 奈緒 1, 関 緑 1, 若崎 真由美 2, 佐藤 蘭子 2, 武田 (神谷) 紀子 2, 宇野 尚岸 4,5, 佐藤 良勝 4,6, 最相 大輔 7, 豊岡 公徳 2, 辻 寛之 1,3 (1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 4. 名古屋大学理学研究科, 5. Department of NanoBiophotonics, Max Planck Institute for Multidisciplinary Sciences (MPI-NAT), 6. 名古屋大学 トランスフォーメティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM), 7. 岡山大学資源植物科学研究所)

**P056** イネ *ADAXIAL-ABAXIAL BIPOLAR LEAF* 遺伝子間相互関係の遺伝学的解析  
☆清水 陽哉, 永澤 信洋, 佐藤 (永澤) 奈美子 (秋田県立大・院生物資源科学)

**P057** オオムギのユニークな花序構造に関する遺伝子発現解析

☆井藤 純<sup>1</sup>, 佐藤 奈緒<sup>1</sup>, 野村 有子<sup>1</sup>, 新井 駿一<sup>1</sup>, 高萩 航太郎<sup>2</sup>, 岡田 聡史<sup>3,4</sup>, 武田 (神谷) 紀子<sup>2</sup>, 豊岡 公德<sup>2</sup>, 最相 大輔<sup>3</sup>, 平山 隆志<sup>3</sup>, 持田 恵一<sup>2</sup>, 辻 寛之<sup>1,4</sup> (1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 理研・環境資源科学研究センター, 3. 岡山大・資源植物科学研究所, 4. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)

**P058** イネの出穂期制御における環境依存的な遺伝子間相互作用の解明

○齊藤 大樹<sup>1</sup>, 福田 善通<sup>1</sup>, 富田 朝美<sup>2</sup>, 伏見 栄利奈<sup>3</sup>, 奥本 裕<sup>4</sup> (1. 国際農研, 2. 岡山大学農学部, 3. 農研機構, 4. 摂南大学農学部)

**P059** イネアルビノ様葉緑素変異体 *pyl-stb* の幼苗致死性に関する光応答制御機構の解析

○力石 和英, 小野 蒼生, 前川 雅彦, 杉本 学 (岡山大学・資源植物科学研究所)

## 09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

**P060** *Brassica rapa* S 遺伝子系統の自家不和合性程度の解析

○山本 雅也, 小倉 真里奈, 北柴 大泰 (東北大学大学院農学研究科)

## 新型コロナウイルス等の感染予防・拡散防止対策

本学会、開催中には、以下のご協力をお願いいたします。

### 1. 体調管理の徹底

各自で朝晩の検温を実施して下さい。また、体調管理を徹底し、具合の悪い場合には、参加を控えて下さい。

### 2. 会場への入室時には手指消毒の実施

各会場の出入り口付近に、消毒液を用意します。出入りの際、手指の消毒を徹底して下さい。

### 3. マスクの着用

会場内では、マスクの着用を徹底して下さい。

### 4. 黙食のお願い

講演会等の会場、学食など室内での昼食時には、黙食を心がけて下さい。

### 5. 機器類の消毒

会場係がマイクを毎回アルコール消毒します。なお、プレゼン用の PC は、各自が持参して下さい。

### 6. 換気

会場内の出入口及び窓は常に解放、または、会場係が定期的な換気を行います。

## 口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。発表者は事前に試写室でスライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン1台をご用意しますので、**データのバックアップを入れたUSBメモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」をXGA（1024×768ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状がD-sub15ピン（ミニ）もしくはHDMI（type-A）であることを確認してください。この形状と異なる場合や、Macをご使用になる場合は、変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、パソコンを起動してお待ちください。発表の順番が来ましたら、電源コード、モニターケーブルを順に接続してください。
6. 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては会場のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb142-secretariat@nacos.com）にお問い合わせください。

## ポスター発表方法

ポスター発表される方、ポスター発表をご覧になる方は確認の上、発表に臨まれますようお願い申し上げます。

### <ポスター発表>

掲示 9月23日(金) 8:30~18:00, および24日(土) 8:00~9:00

発表 9月24日(土) 9:00~11:00 奇数番号 9:00~10:00

偶数番号 10:00~11:00

取り外し 9月24日(土) 15:00までに

※ポスターは9月23日から掲示可能です。遅くとも24日(発表日)の朝9時00分までに掲示してください。偶数番号のポスターであっても9時00分までに掲示されていない場合、発表を取り消しとさせていただきます。

※ポスター掲示に必要なピンは会場に用意しております。

※取り外し時間を過ぎても掲示されているポスターは、大会期間中は本部で保管し、その後処分します。



## 帯広駅から講演会場（帯広畜産大学）へのアクセス

### ◆臨時バス

9月23日と9月24日には、帯広駅から本学まで直通の臨時バスを運行します。

参加申込者は、無料で臨時バスを利用できます。

帯広駅南口(とかちプラザ前)発 → 帯広畜産大学行き

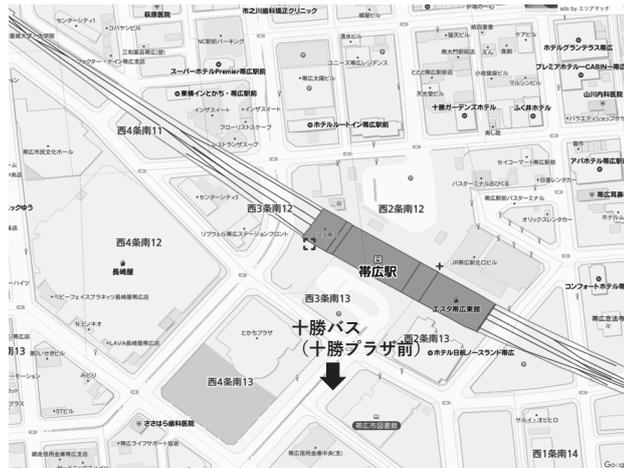
9月23日と24日 7時15分発から8時15分発までとなります。バスの台数に限りがあるので、確実に乗車いただくために、できる限り早い時間にお越しください。

帯広畜産大学発 → 帯広駅南口(とかちプラザ前) 行き

9月23日 18時発から順次

9月24日 17時30分発から順次

### ◆帯広駅前の臨時バスのバス停(十勝バス とかちプラザ前)の地図



### ◆路線バス(運行本数が限られていますので、ご利用の際は、あらかじめHP等で時刻表をご確認ください)

#### ◆大学周辺の路線バス停マップ(大学HPより)

1) 帯広駅前バスターミナル 乗り場9番からバス番号70番または72番 大空団地線に乗車→(約30分、420円)→緑陽高校前で下車、徒歩15分

※1時間に2本、なお、土・日および祝日は1時間に1本

2) 帯広駅前バスターミナル 乗り場11番からバス番号28番 環状線きた廻りに乗車→(約30分、420円)→畜産大学入口で下車、徒歩10分

※1日に4本、なお、土・日および祝日は運休

3) 帯広駅前バスターミナル 乗り場9番からバス番号79番 畜大線に乗車→(約35分、420円)→畜産大学前で下車

※1日に2本、なお、土・日および祝日は運休



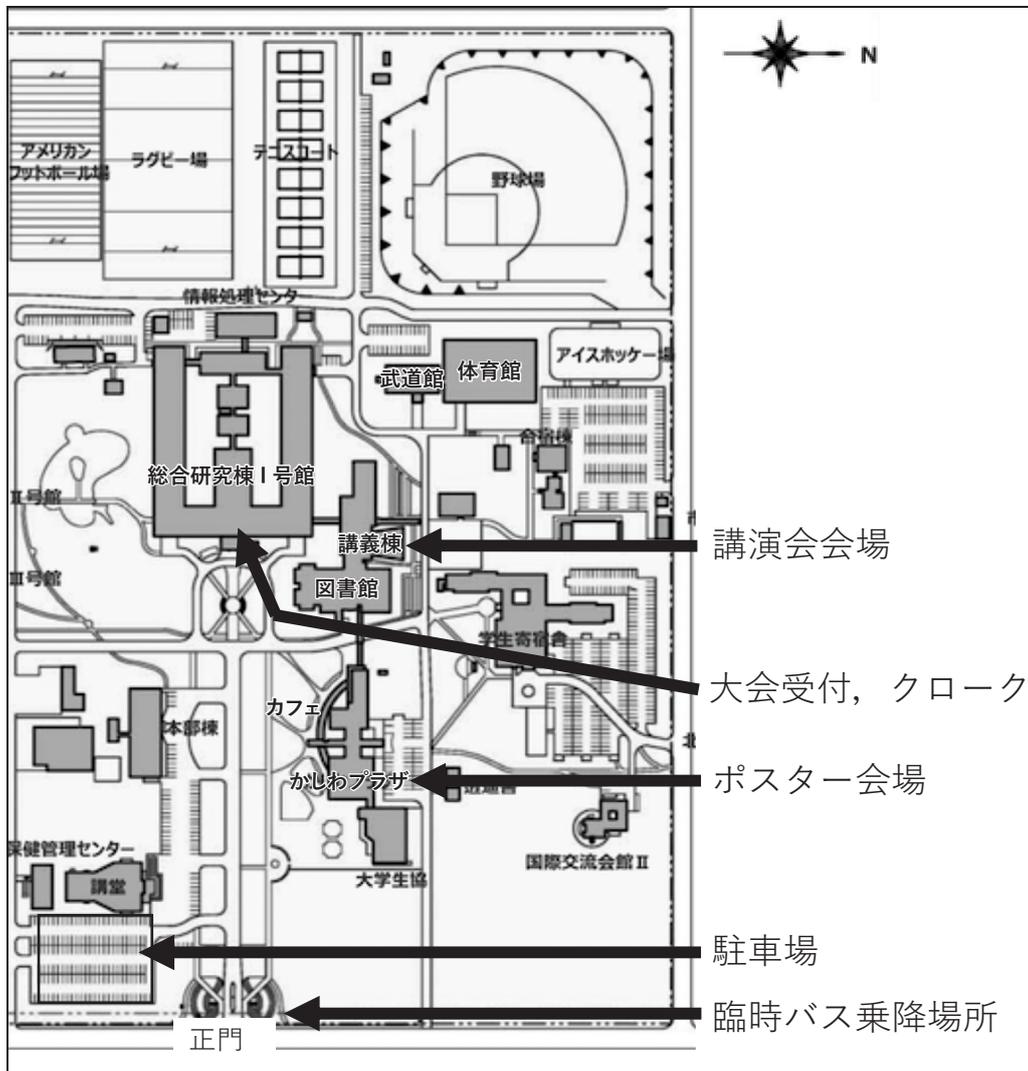
### ◆タクシー

帯広駅前から 約20分、約2,000円

### ◆お車でお越しの皆様へ

学内に、無料の駐車場を用意しております。なお、決められた場所以外の駐車はお控え下さい。

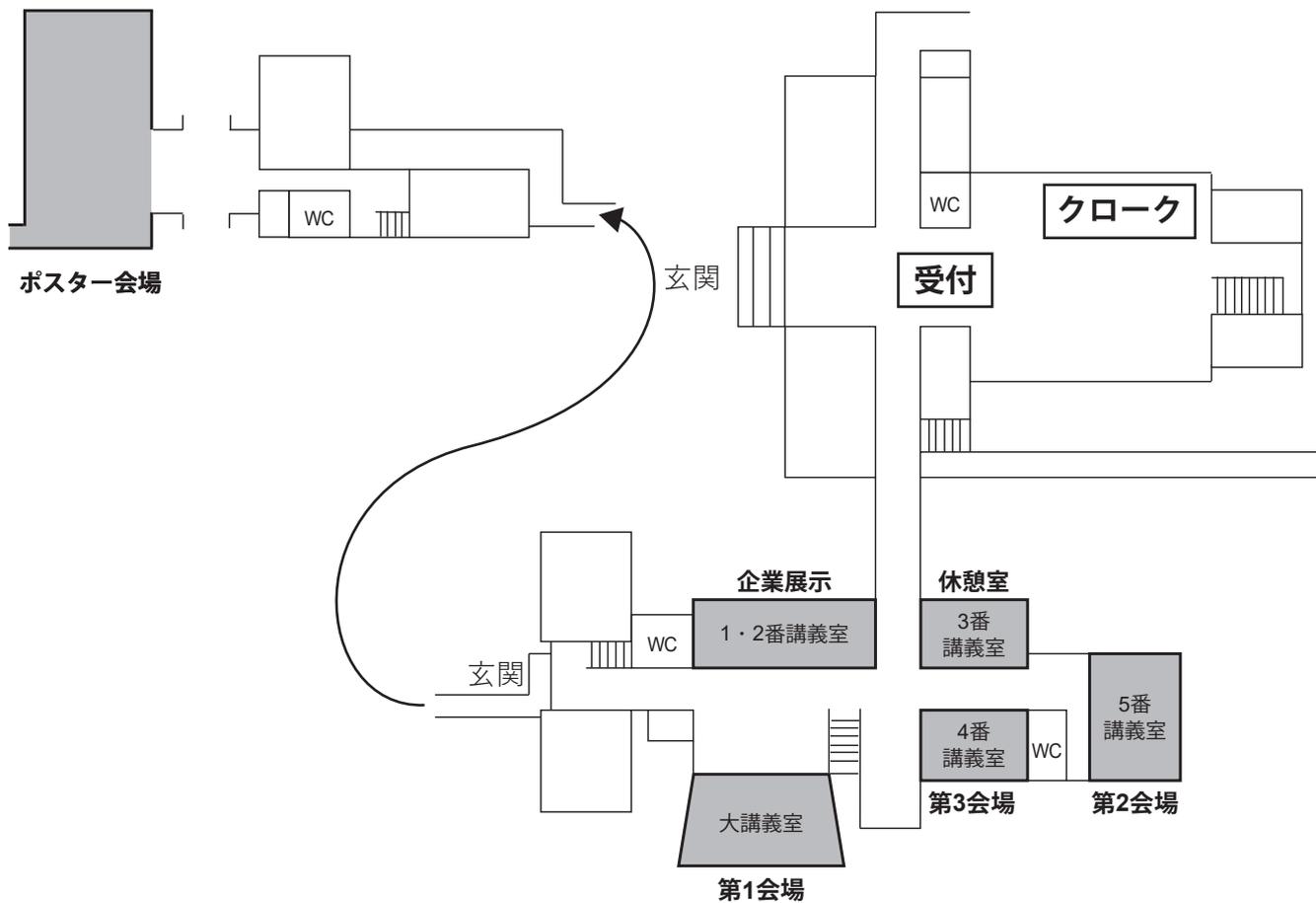
講演会場案内図（帯広畜産大学）



講演会場案内図

総合研究棟 I 号館  
1F

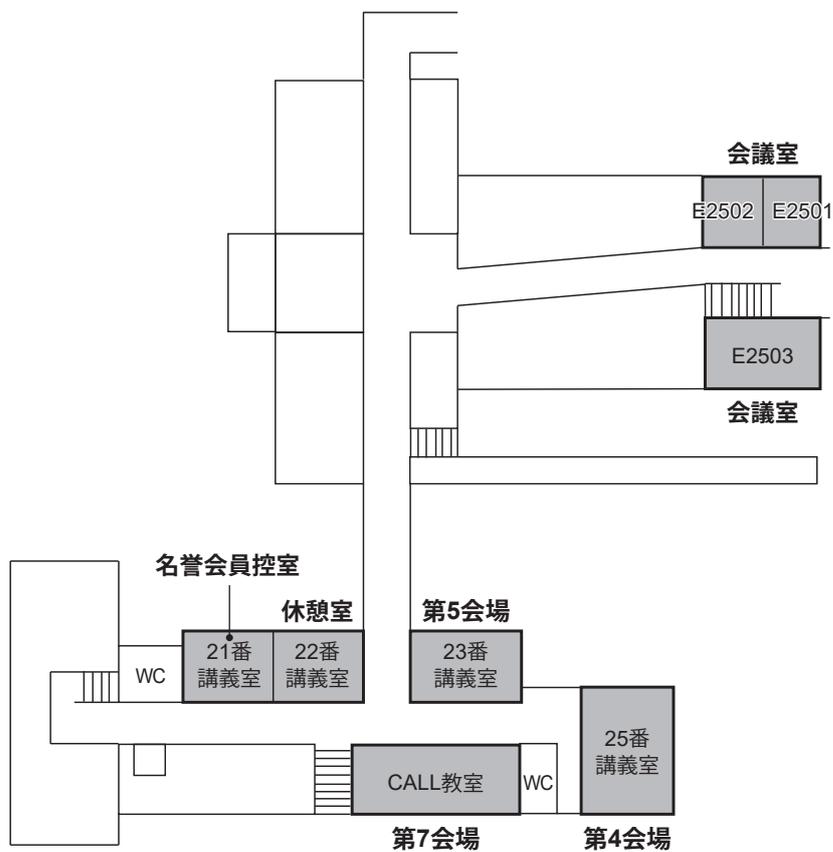
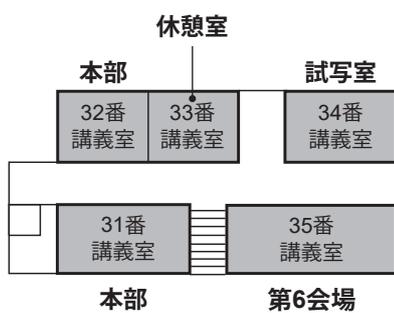
かしわプラザ



講義棟  
1F

講演会場案内図

総合研究棟 1号館  
2F



## キャンパス内の店舗の営業時間

生協食堂 9月23日と9月24日 11時から13時(L0)予定

生協購買部 9月23日と9月24日 11時から13時予定

カフェ・ファームデザイン 9月23日と9月24日 10時30分から17時30分(L0)予定

上川大雪酒造株式会社碧雲蔵 ショップと施設見学 9月23日と9月24日 10時から16時  
他にお昼休みにお弁当販売予定（予約は不要、数量限定となります）

## 共 催 等

共催 帯広畜産大学、日本育種学会・作物学会北海道談話会、十勝農学談話会

寄付いただいた企業・団体名（あいうえお順）

帯広信用金庫、株式会社十勝大福本舗、株式会社バイオテック、株式会社満寿屋商店、株式会  
社山本忠信商店、カルビーポテト株式会社、十勝農業協同組合連合会、日本甜菜製糖株式会  
社、北海道糖業株式会社